

C2
3
02

田中
信顯
編纂

本朝民 監

附錄
己
卷

千鐘
房藏
版

十卷ノ全

本陣五編

附録

田中訂正

本朝民鑑附録卷ノ六目錄九

○内務省職制及章程 民鑑乾及附録 卷ノ五へ掲シ

(参考) 内務省中取調局設置ノ件 第一

(参考) 同上 第一

(参考) 内務省中取調局設置ニ付諸文書法制ニ關スル者ハ同局ニ稟議スヘキ旨 第二

(参考) 勸商局事務大藏省へ被付同局廢シノ件 第二

○大藏省職制及章程 民鑑乾ノ

(參考) 大藏省ニ等被定

第 三 丁

(參考) 大藏省ニ定役被置旨

第 三 丁

(參考) 紙幣局ヲ印刷局ト改稱ノ旨

第 四 丁

○府縣職制及章程 民鑑乾及附錄

(參考) 府縣官任期例被改

自 第 七 丁 至 第 四 丁

(參考) 東京府下區長七等官相當ニ被定

第 七 丁

(改正) 府縣官職制中改定

自 第 八 丁 至 第 七 丁

(參考) 勅任ノ府知事縣令ハ三等官ニ被定

第 八 丁

(參考) 戶長一個月給料實賜ニ所者

第 八 丁

(參考) 府下各郡内町村ハ戶長被置旨

自 第 九 丁 至 第 四 丁

(參考) 東京府甲第五十三號布達中正誤

第 三 十 五 丁

(參考) 戶長ハ其町村人民ニ於テ公撰シ必ス府知事縣令ヨリ辭令書可渡旨

第 三 十 五 丁

(參考) 郡區ノ事務取扱所ハ郡役所區役所ト改稱ス

第 三 十 五 丁

(參考) 府縣官職制中處分心得

第 三 十 六 丁

(參考) 本年第三十二號公 達中處分方心得 自第三十七丁

(參考) 郡區町村編制法并府縣 官職制申處分方心得 自第三十九丁

(參考) 府縣官職制申處分方心得 自第四十二丁

(參考) 同上 第四十二丁

(參考) 同上 自第四十三丁

(參考) 等外吏員警察事務ニ 從事ニ付事務 第四十三丁

(參考) 郡區町村編制法被定徵稅ノ儀郡區長 自第四十四丁

(參考) 國稅金領收順序施行日限ノ儀 第五十二丁

(參考) 郡區長掌管條件及 戶長職務概目被定 自第五十三丁

(參考) 各區内町村ノ戶長ヲ不 區長ヲ才事務擔當セ 第五十六丁

(參考) 戶長撰舉法被定 自第五十七丁

(參考) 郡區長掌管ノ條件ニ付人民 出願同屆ノ郡區長名宛ヲ用ニ 第六十一丁

(參考) 地課スル民費ノ儀兼テ公 趣心得違ノ者無之様告示可 第六十一丁

(參考) 郡區役所各町村戶長等 從前以通シテ兼旨 第六十一丁

(参考) 各町村戸長事務取扱所
第 六 十 一 丁

(参考) 郡區長掌管事務
第 六 十 二 丁

(参考) 郡區役所又戸長事務
第 六 十 三 丁

(参考) 郡區長掌管事務
第 六 十 四 丁

(参考) 郡區書記官等
第 六 十 五 丁

(参考) 郡區役所設置
第 六 十 六 丁

(参考) 郡區長以下月給府廳
第 六 十 七 丁

(参考) 郡區役所事務受渡心得
自 第 六 十 八 丁
至 第 七 十 丁

(参考) 區書記以下給料定
第 七 十 一 丁

(参考) 郡書記以下給料被定
第 七 十 二 丁

(参考) 區郡役所分課ノ件
自 第 七 十 三 丁
至 第 七 十 四 丁

(参考) 東京府内課掛被置旨
第 七 十 四 丁

(参考) 福岡縣下各郡區
第 七 十 五 丁

(参考) 戸長筆書ノ儀
第 七 十 六 丁

○裁判所 取締規則 卷ノ五ノ揭ク 第八十六丁

(參考) 各府縣ノ布達ノ規程ニ
違フ科スヘキ旨 第七十七丁

(參考) 府縣廳ノ呼出ノ受通不參
スル者ハ本年第十三號布告
ニ照準處分スヘキ旨 第七十七丁

○電信取扱規則 卷ノ五ノ揭ク

(參考) 福岡縣下三池ノ電
線架設及分局設置 自第七十八丁

(參考) 滋賀縣石川縣長野縣新瀉縣
下ノ電信線架設落敷並別表
ハケ所ノ分局設置 自第七十九丁

(參考) 愛媛縣高知縣ノ電
線架設並分局設置 自第八十三丁

(參考) 同 自第八十四丁

(參考) 山形縣山形電報分局ニ秋田
縣ノ電報線落敷音信料被定 第八十五丁

(參考) 和文電報出狀ノ受信人住
所及姓名電報取扱ノ更正 第八十六丁

(參考) 秋田縣下酒田迄ノ電線落成
山形縣下酒田迄ノ電線落成 第八十七丁

(參考) 東京新橋外六所ノ鐵道停車場電
報通信取扱ノ儀 自第八十七丁

(參考) 山口縣下秋分電線落成ノ儀
至第九十三丁

○鐵道條例 卷ノ八ノ揭ク 第九十三丁

(參考) 鐵道線路ノ人民ノ論達 第九十三丁

○出版條 例民鑑乾及附錄 第九十四丁

(參考) 我カ有板權ノ圖書ヨシテ外國人ノ翻刻ヲ
禁止スルハ内國人民ニ於テ販賣不相成旨 第九十四丁

(參考) 同上 第九十四丁

○地租改 正條例民鑑乾及附錄 第九十五丁

(參考) 地租改 正事務中制十年 第九十五丁

(參考) 地租改 正人員取調書離形 第九十七丁

(參考) 地課出 課分 民費ノ其已前已 第九十八丁

(參考) 地課課 課分 民費ノ其山林原野等ノ地 第九十八丁

○鐵道條 例民鑑乾及附錄 第九十九丁

(參考) 陸軍省中參謀本部被置旨 第九十九丁

(參考) 陸軍省中參謀本部長同次長被置旨 第九十九丁

(參考) 陸軍省中監軍本部被置旨 第九十九丁

○新舊公債証書發行條例 民鑑乾及附錄 第九十九丁

(改正) 新舊公債証書遷移條例 第一百丁

(參考) 本在拂辰号新公債証書抽籤潘記號 自第百三十一丁

(參考) 新公債証書抽籤記號布達中証誤言 第百四丁

(參考) 秩祿公債証書當籤報告 自第百十四丁

(參考) 轉籍寄留ハテ携帶スル諸公債証書該換ハ聞届不相成旨 自第百十七丁

○金祿公債証書發行條例 民鑑乾及附錄 第百十八丁

(參考) 金祿公債証書平付書及旨 入質入賣買被差許候旨 第百十八丁

(追加) 九年第九百八號布告金祿公債証書發行條例第二條但書追加 第百十九丁

(參考) 金祿公債証書持主割印ノ札ノ條件并切取ノ節 第百二十丁

(參考) 金祿公債証書保護手續 自第百二十三丁

(參考) 金祿公債証書買上方ノ儀 自第百二十四丁

(參考) 金祿公債証書裏面ノ年月日記入方 第百三十四丁

(參考) 金祿公債証書買上代金受取并勘定帳書式等被定 自第百三十五丁

(參考) 金祿公債証書買上代金受取并勘定帳書式等被定 自第百三十三丁

(參考) 金祿公債証書保存ノ儀 自第三百三十三丁

(參考) 金祿公債証書買上方期限手續 自第三百三十四丁

(參考) 金祿公債証書保存ノ儀 第三百三十五丁

(參考) 金祿公債証書保存ノ儀 第三百三十六丁

(參考) 金祿公債証書過テ損傷セシ申出ノ儀 自第三百三十八丁

(參考) 秩祿金祿公債証書利子下渡ノ儀 第三百三十八丁

○株式取引條例 民鑑乾及附錄 第三百三十九丁

(參考) 第八號布告株式取引條例第十一章 第三百三十九丁

○新聞條例 民鑑乾及附錄 第三百四十四丁

(參考) 新聞雜誌必警視局ノ可届出旨 第三百四十四丁

(參考) 雜誌高等届出書式 自第三百四十三丁

○保釋條例 民鑑乾及附錄 第三百四十三丁

(參考) 刑事被告人保釋ノ節保釋ノ儀 第三百四十四丁

(參考) 刑事被告人並ニ上告中保釋ノ儀 第三百四十四丁

○ 違式註 民鑑乾及附錄 第五十條

(改正) 違式註 違處分手續第二條追加 自第四百四十四丁至第四百四十五丁

○ (參考) 違式註 違處分手續第二條追加 第四百四十五丁

(參考) 違式註 違犯人拘留ノ者他囚區別ノ儀 第四百四十六丁

(改正) 違式註 違處分手續第二條ヲ取消第七條贖金並質斷表改正 自第四百四十六丁至第四百四十八丁

○ (參考) 違式註 違處分手續第一條ヲ取消第七條贖金並質斷表改正 自第四百四十八丁至第四百四十九丁

(參考) 違式註 違處分手續第一條ヲ取消第七條贖金並質斷表改正 自第四百四十九丁至第四百五十丁

(參考) 勤勞ノ者違註罪犯取扱ノ儀 第四百四十九丁

○ 月俸規 民鑑乾及附錄 第五十條

(追加) 月俸規則第十五條及旅費定則第十九章ヲ但書追加 自第四百五十一丁至第四百五十二丁

(參考) 在勤又歸京ノ者月俸給與區分被定 自第四百五十二丁至第四百五十三丁

○ 郵便規則 民鑑乾及附錄 第六十條

(改正) 郵便規則及罰則改正 自第三百五十二丁至第三百六十四丁

(參考) 刑事呼出狀郵便稅支出儀改正 第三百六十四丁

(參考) 改正郵便規則及罰則、
郡區役所下渡ノ旨

第三百六十五丁

○造幣規則 民鑑乾及附錄
卷ノ五ノ掲

(參考) 貿易壹圓銀再鑄發行ノ儀

第三百六十五丁

(參考) 精製分析所規則更定

自第三百六十六丁
至第三百七十三丁

(參考) 大阪造幣局ニ於テ一周年間鑄造
ニ供試貨幣大試驗施行ノ儀

自第三百七十四丁
至第三百七十七丁

(參考) 舊貨幣交換代金自今金銀貨
幣ノ内ヲ以交換及割合ノ儀

第三百七十七丁

(參考) 大阪造幣局ニ内外人民ヨリ輸入
ノ地金貿易銀ニ鑄立可被下渡旨

第三百七十七丁

(參考) 大阪造幣局鑄造ノ貨幣米國造
幣局ニ於テ試驗ノ位置報告

自第三百七十七丁
至第三百八十二丁

(參考) 舊貨幣新貨幣上
換并公納延期ノ儀

第三百八十二丁

○戶籍 民鑑坤及附錄
卷ノ五ノ掲

(參考) 逃亡失踪ノ者尋方ノ儀

自第三百八十二丁
至第三百八十三丁

(參考) 戶籍表下渡之儀

第三百八十三丁

(參考) 管下士族貫族替ノ節ハ自今管
廳ヨリ管廳ニ直ニ回送ノ旨

自第三百八十三丁
至第三百八十四丁

(參考) 宅地番號變換ニ付自今番番號
稱用ノ儀及標札記載方之儀

自第三百八十四丁
至第三百八十六丁

(參考)

海軍士官以下ノ父母老疾家ヲ侍養ノ子孫
ノ者歸省出願ノ節戶籍并診斷書差出ノ儀

第三百八十九丁

(參考)

東京府律第六十三號布
達ニ付改正處分ノ儀

第三百八十八丁

○華士族平民養子婚姻及離婚手續

卷ノ民鑑五及附錄八十三丁

(參考)

下籍等届出養家離縁ノ儀

第三百八十八丁

○(參考)

海軍下籍以下養家離縁復籍等
ノ儀實兩家ヨリ届出ニキ旨

第三百八十九丁

○恤救規則

民鑑五及附錄八

第三百八十二丁

(參考)

有職士族ハ平民同ノ救助不相
成ニ處自今同ニ救助取計ノ儀

第三百八十九丁

(參考)

明治十年迄ノ屬スル寡婦孤兒扶助料ハ勘
定紐ニ及不明細簿ヲ報告シテ可差出旨

第三百九十丁

(參考)

養育院入出願者取調實況無
相違分入出願院御聞届ノ儀

第三百九十二丁

○負債者失踪後處分規則

民鑑五及附錄八

第三百九十二丁

(參考)

失踪死亡跡遺留財產
處分ノ儀ニ付同

第三百九十七丁

(參考)

同上裁判所ノ達

第三百九十七丁

○金穀貸借請入證入弁償規則

民鑑五及附錄八

第三百九十二丁

(參考)

諸貸下金取立年限中負債
主全戸逃亡者處分ノ儀

第四百一丁

○貨借及諸品賣買心得 民鑑五及附錄

(參考) 貸助及勸業順序 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 東京外三ヶ所貸附會所 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

○建造物書入質及賣買讓渡規則 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 町村戸長所有地所建物船舶等賣入書 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 戸長役場與書割印帳紛失ノ儀 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

○地券渡方規則 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 改正地券授與後地所賣買讓渡ノ際書換願書式 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 新舊地券狀交換ノ儀 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 地券書換裁判言渡ヲ受徒ラニ不服ヲ唱フル節權利者ニ於テ出願ノ心得 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 荒地帳及開墾帳下半年取調帳改正初年分上達ノ節改租比較表而ト對照ノ儀 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 地券用紙受取方新規渡并定式書換等受領ノ内ニ換用不相成旨 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 地券書換訴件取扱心得 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 地券書換ノ儀通知 民鑑五及附錄 至第四百四二丁

(參考) 地券轉換訴件法省照會 自第四百十八丁至第四百十九丁

(參考) 証印稅明細表中取消并更正 自第四百二十九丁至第四百二十九丁

(參考) 千葉縣同地券裏書之儀付地租改正局司法省報知 自第四百二十丁至第四百二十二丁

(參考) 賣買讓渡等付心地券書換入備付心得達 自第四百二十三丁至第四百二十四丁

(參考) 新地券帳簿整頓付自今新地券可相渡旨 第四百二十四丁

○金穀公借共有物取扱土木起功規則 卷ノ民鑑五及附錄 第四百二十五丁

(參考) 町村組共有物處分心得 第四百二十五丁

○代言人規則 卷ノ民鑑五及附錄 第四百二十六丁

(參考) 代言人免許ノ後十日間免許料ヲ納メサハ者ハ免許ノ効ナキ旨 第四百二十六丁

○賣藥規則 卷ノ民鑑五及附錄 第四百二十七丁

(改正) 十年第七號布告賣藥規則中改正 第四百二十七丁

(參考) 同上ニ付取扱手續被定 自第四百三十二丁至第四百三十二丁

○行政警察規則 卷ノ民鑑五及附錄 第四百三十三丁

(參考) 乞食體ノ者并無籍者送致書式被定 自第四百三十四丁至第四百三十四丁

(參考) 取路上疾病人引有之方引 自第四百三十四丁 至第四百三十五丁

(參考) 第三百三十號達中刪除及ヒ填補 第四百三十五丁

(參考) 前國事犯處刑ノ者滿期ノ節從 第四百三十六丁

(參考) 政談講學ヲ開設スル者手續 第四百三十六丁

(參考) 便所等掃除方ノ備 第四百三十七丁

(參考) 政談講學開設届ハ其 第四百三十八丁

(參考) 同上ニ付會場掛吏員派出ノ儀 第四百三十八丁

(參考) 政談講學開設ノ儀届出ナル者ハ集 第四百三十九丁

(參考) 兵卒粗暴ノ所業アリテ處分方ノ 第四百三十九丁

○司法警察規則 民鑑坤及附錄

(參考) 變死者本籍不分明 第四百四十二丁

(參考) 府下郡區役所ノ通報ノ儀 第四百四十三丁

(參考) 犯罪者証人等ヲ拒ム節取扱ノ儀 第四百四十四丁

(參考) 輕罪者保管ノ儀廢止ノ件 第四百四十五丁

○難破船救助心得 卷五及附錄 自第四百四十四丁

(參考) 朝鮮人民漂着ノ節處分心得 自第四百四十七丁

○內國難破船漂流物取扱規則 卷五及附錄 自第四百四十七丁

(增補) 八年第十六號布告內國船難 破及漂流物取扱規則中增加 自第四百四十八丁

○遺失物取扱規則 卷五及附錄 自第四百四十八丁

(參考) 郵便函ノ投入ノ遺失物送付ノ儀 第四百四十八丁

(參考) 遺失物取扱心得 第四百四十九丁

○鳥獸獵規則 卷五及附錄 自第四百四十九丁

(參考) 管内鳥獸獵期限被定 自第四百四十九丁

(參考) 外國人銃獵免許ノ旨 第四百五十丁

(參考) 銃獵禁札取設出願手續 第四百五十一丁

(參考) 銃獵禁札取設出願旨 第四百五十一丁

(參考) 區郡長掌管條件ノ内職遊獵 第四百五十二丁

(參考) 銃獵禁札取申出旨 第四百五十二丁

○毒藥劇藥取締規則 民鑑附錄卷ノ五へ掲ク

(參考) 藥用阿片賣買並製藥規則ヲ被定 自第四百五十二丁 至第四百五十八丁

(參考) 阿片賣買製造規則施行日限 第四百五十八丁

(參考) 同規則施行日限布 自第四百五十九丁 至第四百六十一丁

(參考) 同規則施行日付營業者心得方 自第四百六十一丁

○海上衝突豫防規則 民鑑附錄卷

(參考) 海上衝突豫防規則不致了解ノ 者無之標嚴密注意可致旨 自第四百六十二丁 至第四百六十二丁

(參考) 海上衝突豫防ノ儀ニ付注意方 第四百六十二丁

(參考) 鹿兒島縣下人民所在ノ船舶無掲燈ノ儀 第四百六十三丁

○西洋形船水先免狀規則 民鑑附錄卷

(改正) 九年第五百四十四號公布西 洋形船水先免狀規則改正 自第四百六十四丁 至第四百七十六丁

○開港場出入規則 民鑑附錄卷

(參考) 高知縣下龍村崎山ノ岬端へ一個ノ燈臺設 立ニ付該港出入ノ船舶ヨリ入費取立ノ儀 自第四百七十八丁

○船稅規則 民鑑附錄卷

(參考) 船稅牛馬買賣免許
稅帳差出期限更正

第四百七十八丁

○車稅規則一及五～揭卷ノ

(參考) 車稅規則中荷車ノ件

第四百七十九丁

○酒類稅則一及五～揭卷ノ

(改正) 酒類稅則中改正并追加

自第四百八十五丁
至第四百八十五丁

(參考) 酒類稅則取扱心得
書目中刪除并増補

自第四百八十五丁
至第四百八十八丁

(參考) 酒類賣捌區分ノ儀

第四百八十八丁

(參考) 本年各酒釀造稅徵收
日割營業者へ告示

第四百八十九丁

(參考) 酒類釀造卸賣小賣營
業稅一期收入日割

自第四百八十九丁
至第四百九十一丁

(參考) 濁酒釀造鑑札本
鑑札ト引換ノ儀

第四百九十一丁

(參考) 各酒檢査皆濟屈ノ儀區々不
相成様書式ニ倣ヒ可差出旨

自第四百九十一丁
至第四百九十二丁

(參考) 本年各酒釀造稅平均相場割

第四百九十二丁

○地租徵收期限一及五～揭卷ノ

(參考) 明治十年第七十
九號布告中追加

自第四百九十三丁
至第四百九十四丁

(參考) 九年度租稅管濟帳差出ノ期及
至第四百九十四丁

(參考) 租稅ノ分處分有之
第四百九十八丁

(參考) 區郡改正ニ付徵收方
第四百九十九丁

(參考) 國稅金徵收ノ儀ハ郡區ノ旨
第四百九十九丁

(參考) 地方稅不納者處分方
第五百丁

(參考) 租稅徵收期限
第五百丁

(參考) 地ニ課スル民費ハ山林原野等地額
未定ノ分ハ舊ニヨリ賦課スル旨
第五百一丁

(參考) 地租收納決算ノ儀
第五百二丁

(參考) 田方延期出願心得
第五百四丁

○印章 民鑑附錄卷ノ
一及五へ掲クノ
第五百四丁

(參考) 文字記載セサル儀ニ証券等
印ヲ押捺スル儀ニ付諭達
第五百五丁

(參考) 區郡役所印下渡ノ儀
第五百六丁

○官令揭示心得 民鑑附錄卷ノ
一及五へ掲クノ
第五百六丁

(參考) 布告布達揭示場設
立ノ儀ニ付心得方
第五百八丁

(參考) 各府縣管下人民へ下渡ノ諸營業
鑑札紛失等ノ節ハ揭示可相成旨

第五百八丁

○奇特者賞與規則 民鑑附録卷ノ一

(參考) 人民賞與ノ儀以來所
轄分署ニテ可取計旨

第五百九丁

(參考) 警察上功勞アル人民賞與
ノ節警部詰所へ揭示ノ賞儀

第五百九丁

○燈明番試驗手續 一民鑑附録卷ノ

(參考) 神奈川縣下觀音崎燈
臺へ副燈設置ノ儀

第五百十丁

○河港道路修築規則 一民鑑附録卷ノ

(參考) 河港道路橋梁修繕費及營
繕費勘定帳差出期限被定

第五百十二丁

○學制 二民鑑附録卷ノ

(參考) 東京府下ニ體操
傳習所開設ノ儀

第五百十二丁

(參考) 公立學校開設ハ不及伺
出地方官於テ可取計旨

自第五百十二丁
至第五百十三丁

(參考) 七年十二號達私學開業
許可ノ書式廢止ノ旨

第五百十三丁

(參考) 明治十一年學事年
報覽表配付ノ件

第五百十三丁

(參考) 小學補助金小學校ニ配付其他仕拂ノ
外支消ヲ要スル金員ハ伺出ヘキ旨

第五百十四丁

(參考)

公立師範學校補助金師範學校教員給料其他仕拂ノ外支消ヲ要スル金員ハ可伺出旨

第五百十四丁

(參考)

小學補助金其他當省へ經伺支消スル件ハ勘定帳中伺濟云々ト附記致スヘキ旨

第五百十五丁

(參考)

公立小學校ノ儀改正ノ郡區ニ不拘從前成立組合町村ニテ維持保存可致旨

第五百十五丁

(參考)

中學校學科區別及試驗科目

自第五百十六丁至第五百十七丁

(參考)

本年後定期試驗日數相定可届出旨

第五百十八丁

(參考)

師範分校課業日割被定

第五百十八丁

(參考)

組合町村ノ學校ハ郡區役所ニ於テ協議ノ上管理所相定可伺出旨

第五百十九丁

○醫術開業試驗手續ノ民鑑附錄卷二ニ掲ク

(參考)

山口縣於テ醫術試驗有之ニ付同縣ヨリ寄留ノ者へ通達

第五百十九丁

○病院ノ民鑑附錄卷二ニ掲ク

(參考)

脚氣假病院閉院ノ儀

第五百二十丁

○博物館ノ献品及出品順序ノ民鑑附錄卷二及五ニ掲ク

(參考)

各府縣ニ於テ小博覽會興行ノ節審査官派出制限

第五百二十一丁

○官林ノ民鑑附錄卷二及五ニ掲ク

(參考) 官林監守配置ノ儀

第五百二十一丁

○ 徵兵令 三 民鑑附錄卷ノ

(參考) 後備軍召集ノ節病氣事故等
ニテ其期ニ後ル者取扱方

第五百二十二丁

(參考) 徵兵令參考第廿五條ニ適當ノ者戰死并
流行病死ノ者扶助料概則ニ由リ支給方

自第五百二十三丁
至第五百二十四丁

(參考) 常備兵服役中改姓名ハ各所管後
備軍本部ニ替替方照會スヘキ旨

第五百二十四丁

(參考) 明治十二年徵兵ノ者取調ノ儀

自第五百二十四丁
至第五百二十五丁

(參考) 徵兵令參考第廿五條ニ適當ノ者戰死及陣
中流行病ニ罹リ死亡ノ者扶助料支給方

第五百二十五丁

(參考) 本年國民軍ニ編入ノ
者取調差出スヘキ旨

第五百二十六丁

(參考) 海軍募兵ノ儀父母老疾侍養ノ子
孫ニキ者ノ外免役賜暇不相成旨

第五百二十七丁

(參考) 徵募旅費概則中追加

第五百二十八丁

(參考) 海軍省火藥庫番兵附置ノ儀

第五百二十八丁

(參考) 教導團生徒募集ノ儀

第五百二十九丁

(參考) 教導團樂隊生徒召集ノ儀

第五百二十九丁

(參考) 士官學校生徒檢査ノ儀

自第五百三十丁
至第五百三十六丁

○官金取扱規則 民鑑附録卷ノ

(參考) 年度税外收入及支出ノ分共經費勘定帳中雜部ヲ設ケ整理スヘキ旨

自第五百三十七丁至第五百三十八丁

(參考) 同上達ノ儀ハ其相當年度ノ出納閉鎖後ニ限リ候旨

第五百三十八丁

(參考) 本年乙第五號税外収入勘定帳模本中改正収

第五百三十九丁

(參考) 九年乙第九十一號達繰替貸費勘定帳豫備金ノ件

自第五百三十九丁至第五百四十丁

(參考) 各廳ニ於テ爲換方ヘ預金抵當舊公債証書價額賦金切落ニ付減殺ノ旨

第五百四十丁

(參考) 各廳ニ於テ金錢爲替方廢置ノ儀

第五百四十一丁

(參考) 歳入金現納割合書

自第五百四十二丁至第五百四十八丁

○府縣預米金出納順序ノ民鑑附録卷

(參考) 區郡役所爲換方三井銀行ニ被命合書被達

自第五百四十九丁至第五百五十六丁

○神社改正規則 民鑑附録卷ノ

(參考) 社寺取扱概則被定

自第五百五十六丁至第五百五十九丁

(參考) 官國幣社制札面自今某府縣ト署名スヘキ旨

第五百五十九丁

(參考) 京都府下白山神社外四社組入届出等ハ従前ノ通可伺出旨

第五百六十丁

○朱引内河岸地規則ノ民鑑附録卷ノ三ノ掲ク人

(參考) 朱引内河岸地借用免許ノ者障塀取設方必得ニ違背ノ者處分方

第五百六十丁

○諸業取締規則三及五ノ掲クノ

(參考) 寄席取締規則中刪除

第五百六十一丁

(參考) 質屋其外營業鑑札番號改正ノ儀

第五百六十二丁

(參考) 牛乳搾取人規則中追加

自第五百六十二丁至第五百六十三丁

(參考) 同規則中第九條追加

第五百六十三丁

(參考) 寄席其外營業ノ者移轉ノ節替願出ノ儀

第五百六十四丁

(參考) 營業人應業届等ハ分署へ差出シ不苦旨

第五百六十四丁

(參考) 寄席開廢届等ハ年行事ノ加印ヲ要シ候旨

第五百六十五丁

(參考) 製氷検査ノ儀

第五百六十五丁

(參考) 凍氷販賣ノ儀ニ付諭達

第五百六十六丁

(參考) 氷製造人并販賣人取締規則被定

自第五百六十六丁至第五百六十八丁

(參考) 田面沼池溝渠等ニテ製造ノ凍氷販賣禁止ノ儀

第五百六十八丁

○傳染病豫防規則三及五～揭卷ノ

(參考) 虎列刺病豫防救治ニ係ル臨時費處分方 第五百六十九丁

(參考) コレヲ病者ハ十年警視局甲第廿六號達ニ準據可取計旨 第五百六十九丁

(參考) コレヲ病者排泄物燒却地被定 自第五百七十一丁至第五百七十二丁

(參考) 同上ニ付警視分署ニ達 自第五百七十二丁至第五百七十三丁

(參考) コレヲ病流行ニ付學校劇場寄席等ノ便所ハ豫防藥撒布ノ儀 第五百七十二丁

(參考) 同上ニ付道路路ノ便所等 自第五百七十三丁至第五百七十四丁

○埋葬規則ノ三～揭卷

(參考) 墳墓埋葬等ノ區域朱引經界從前ノ通タルニキ旨 自第五百七十三丁至第五百七十四丁

○禁令三民鑑附錄卷ノ

(參考) 常備兵役ヲ免サル前分家不相成但免役概則ニ係ル者代人料上納スル者ハ分家ヲ許サル旨 自第五百七十五丁至第五百七十六丁

(參考) 市街ニ於テ火ノ番ノ者拍子木用ユルニ不苦旨 第五百七十五丁

(參考) 大須賀觀界外十名著書減板ノ儀 自第五百七十七丁至第五百七十八丁

○監獄則四及五～揭卷

(參考) 懲役人滿期附與金取扱方心得

自第五百七十八丁至第五百七十九丁

(參考) 元府縣預禁錮人入費支給方心得

第五百七十九丁

○懲治檻入及出檻手續ノ民鑑附錄卷

(參考) 不良ノ子弟懲治檻入許可ノ者ハ監獄第二支署へ送付ノ儀

第五百八十丁

○逃亡人人相書書式ノ民鑑附錄卷

(參考) 脫走下士兵卒復隊處分規則被定

自第五百八十一丁至第五百八十三丁

○囚人護送規則四及五ノ民鑑附錄卷

(參考) 軍人軍屬處刑改者旅次証書被改

自第五百八十三丁至第五百八十四丁

(參考) 國事犯處刑濟滿期者原籍へ送附方

第五百八十五丁

○水上警察規則四及五ノ民鑑附錄卷

(參考) 兩國橋下流ニ於テ烟火執行差許ニ付巡回船差出ノ儀

第五百八十五丁

○警部巡查給與規則及警察費勘定帳雛形ノ民鑑附錄卷

(參考) 警部巡查及警察諸雇等賞賜金支弁方

第五百八十六丁

(參考) 警察費勘定帳及内譯表雛形被改

自第五百八十六丁至第五百八十四丁

(參考) 警部巡查諸雇等ニ關スル費用配賦方離形

自第六百三十五丁至第六百四十四丁

(參考) 巡查宿料節減之儀

第六百四十丁

(參考) 警視官月給之儀

第六百四十一丁

○道路取締規則 四民鑑附錄卷ノ

(參考) 私有地内道路開設ノ儀

第六百四十二丁

(參考) 道路掃除ノ儀等開ノ向ハ巡查ニ於テ住居人ニ督促ノ儀

第六百四十三丁

(參考) 道路取締規則第二條中割註追加ノ儀

第六百四十三丁

(參考) 道路並下水等自費修繕致度者ハ自今願書差出スニ不及旨

自第六百四十三丁至第六百四十四丁

○消防規則 四民鑑附錄卷ノ

(參考) 舊警視廳達消防別手續規則第八條改定

第六百四十四丁

(參考) 消防夫夜詰施行日限

第六百四十四丁

(參考) 消防夫夜詰費額被定

第六百四十五丁

(參考) 消防組出初式執行ノ儀

第六百四十五丁

(參考) 非常ノ節巡查集合ノ方法各分署ニ於テ適宜設クヘキ旨

第六百四十六丁

(參考) 非常ノ節警部制帽服用ノ者ハ皇居御門鑑所持不致通行不苦旨 第六百四十六丁

(參考) 第六方面消防組纏 第六百四十七丁

(參考) 龍吐水玄菴桶挑燈記章定メラル 第六百四十九丁

(參考) 東京府官員並郡區吏員挑燈離形 第六百五十三丁

○官地拜借心得ノ民鑑附錄卷 第六百五十五丁

(參考) 堤上堤腹等住居ノ者仕用料可納旨 第六百五十六丁

(參考) 土地家屋人民ノ貸渡規則被定 第六百五十五丁

○賞牌圖式ノ民鑑附錄卷 第六百六十五丁

(參考) 帶勳有位ノ輩新年並紀元節天長節參賀被定 第六百六十七丁

(參考) 本年第三十六號公布第四項中正誤 第六百六十七丁

(參考) 勳六等以上ノ者參賀日限ノ儀被定 第六百六十八丁

○銀行條例ノ民鑑附錄卷 第六百六十八丁

(改正) 國立銀行條例第五十七條貸附金利足改正 第六百六十九丁

(參考) 國立銀行條例第十五章稅額ハ銀行紙幣付高ノ千分ノ七年々徵收セラル 第六百六十九丁

(參考) 於第三十四國立銀行ノ儀

第六百七十丁

(參考) 神奈川縣下第七十四國立銀行ニ於テ紙幣發行ノ儀

自第六百七十丁至第六百七十一丁

(參考) 於第四十四國立銀行ノ儀

第六百七十一丁

(參考) 於第五十國立銀行ノ儀

第六百七十二丁

(參考) テ紙幣發行ノ儀ニ於

第六百七十三丁

(參考) 於第六十國立銀行ノ儀

第六百七十四丁

(參考) 於第四十一國立銀行ノ儀

第六百七十四丁

(參考) 於第百四國立銀行ノ儀

第六百七十五丁

(參考) 於第四十國立銀行ノ儀

第六百七十六丁

(參考) 於第三十九國立銀行ノ儀

第六百七十七丁

(參考) 於第百二十國立銀行ノ儀

第六百七十八丁

(參考) 於第百一國立銀行ノ儀

第六百七十九丁

(參考) 於第六十七國立銀行ノ儀

自第六百七十九丁至第六百八十丁

(參考) 於第百十二國立銀行ノ儀

第六百八十丁

(參考) 於第七紙幣發行ノ銀行ニ

第六百八十一丁

(參考) 於第五紙幣發行ノ銀行ニ

第六百八十二丁

(參考) 於第五十一紙幣發行ノ銀行ニ

自第六百八十二丁
至第六百八十三丁

(參考) 於第七紙幣發行ノ銀行ニ

第六百八十三丁

(參考) 於第五十四紙幣發行ノ銀行ニ

第六百八十四丁

(參考) 於第八十三紙幣發行ノ銀行ニ

第六百八十五丁

(參考) 於第五十二紙幣發行ノ銀行ニ

第六百八十六丁

(參考) 第三十八紙幣發行ノ銀行外七ヶ所ニ於テ紙幣發行ノ儀

第六百八十七丁

(參考) 各銀行ヨリ進達ノ諸願伺届等創立場所記職可致旨

第六百八十九丁

(參考) 第九十五紙幣發行ノ銀行ニ於テ紙幣發行ノ儀

自第六百八十九丁
至第六百九十九丁

(參考) 第九十三紙幣發行ノ銀行ニ於テ紙幣發行ノ儀

自第六百九十一丁
至第六百九十二丁

(參考) 第六十二紙幣發行ノ銀行ニ於テ紙幣發行ノ儀

自第六百九十二丁
至第六百九十三丁

(參考) 第六十紙幣發行ノ銀行ニ於テ紙幣發行ノ儀

第六百九十三丁

(參考) 第一百紙幣發行ノ銀行ニ於テ紙幣發行ノ儀

第六百九十三丁

(参考) 第九十五國立銀行ニ於テ破損紙幣引換ノ儀

第六百九十四丁

(参考) 破損紙幣引換ノ儀

第六百九十四丁

(参考) 第六十國立銀行ニ於テ破損紙幣引換ノ儀

第六百九十四丁

○旅費定則ノ民鑑ニ附録シテ

(参考) 郡區吏及旅費定則

自第六百九十五丁至第六百九十九丁

○郡區町村編製法ノ民鑑ニ附録シテ

(参考) 郡區町村編製法被定

第六百丁

(参考) 區畫改正ニ付テハ舊各區組合ノ義當分据置ヘキ旨

第七百丁

(参考) 區畫改正ニ付テハ兼テ警視局ヨリ附與ノ鑑札書改迄所持不苦旨

第七百丁

(参考) 本年第十七號布告ニ依リ從前ノ大小區ヲ廢シ區郡名稱域區被定

第七百二丁

(参考) 同上

自第七百一丁至第七百六十四丁

(参考) 區郡役所設置場ノ件

自第七百六十五丁至第七百六十六丁

(参考) 改正ノ區郡ニ拘ラス舊來ノ郡界相存シ候儀ト可心得旨

第七百六十七丁

(参考) 山林原野改租事業ノ儀ハ從前ノ組合ヲ以從事スヘキ旨

第七百六十七丁

(參考) 府下各郡内町村
〜戸長被置旨

自第七百六十八丁
至第八百一丁

(參考) 東多摩郡郡役所移轉ノ儀

第八百一丁

(參考) 郡區改正ニ付諸鑑札ノ區
名替換迄其儘所持可致旨

第八百一丁

○府縣會規則ノ民鑑附錄卷
ノ四へ掲シ

(參考) 府縣會規則被定

第八百二丁

(參考) 本年第十八號布告中處分方心得

第八百三丁

(參考) 本年第十九號布告中處分方心得

自第八百四丁
至第八百四丁

(參考) 本年第十八號布告中處分方心得

自第八百四丁
至第八百五丁

(參考) 同上

自第八百五丁
至第八百六丁

(參考) 府會議員投票紙當撰狀文
例當撰人受書文例等被撰

自第八百六丁
至第八百八丁

(參考) 府會議員撰舉員數

自第八百九丁
至第八百九丁

(參考) 被撰人名簿編製心得

自第八百十丁
至第八百二十丁

○地方稅規則ノ民鑑附錄卷
ノ四へ掲シ

(參考) 府縣地方稅并民費ノ規則被設

第八百二十丁

(參考) 地方稅中種類被定 自第八百二十四丁

(參考) 本年第十九號布告中處分心得方 第八百二十五丁

(參考) 同上 自第八百二十六丁

(參考) 同上 第八百二十六丁

(參考) 同上 自第八百二十七丁

(參考) 地方稅ヲ不納スル者處分ノ儀 第八百二十八丁

○陸軍恩給令民鑑附錄卷ノ四及五ノ掲ク

(參考) 恩給令第十三條ニ據リ 第八百二十九丁

(參考) 恩給令諸書式加除並正誤 自第八百三十一丁

(參考) 內扶助料假條例被定 自第八百三十二丁

(參考) 本年内務省乙第五十二號達警視局管理内戦死傷者扶助料表中刪補 第八百三十七丁

(參考) 戰役死傷者扶助料概則 自第八百三十七丁

(參考) 內扶助料假條例 自第八百四十一丁

(參考) 陸軍恩給令中改正 自第八百四十六丁

(參考) 陸軍恩給令諸書

自第八百四十九丁
至第八百五十一丁

○外國人遊步期定

外國人遊步期定被定

自第八百五十一丁
至第八百五十七丁

(參考) 旅籠渡世ノ者ニ限リ
外國人止宿差許ノ儀

第八百五十七丁

(參考) 外國人取扱ノ儀
ニ付警察官ニ達

第八百五十八丁

(參考) 外國公使等旅行並工部省官
員外國人同行ノ節取扱方

自第八百五十九丁
至第八百六十一丁

(參考) 英國軍艦入港ニ付
長崎縣ニ御沙汰

第八百六十一丁

(參考) 外國人ノ内病氣養生等ノ爲内地旅行ノ
節通行免狀認ノ上通行致サセヘキ旨

第八百六十二丁

(參考) 外國人旅行免狀裏
面示令ノ文字改正

自第八百六十三丁
至第八百六十七丁

(參考) 外國人内地旅行ノ節別段ノ取扱ヲ
要セサルモノハ自今相達セサル旨

第八百六十七丁

(參考) 官民雇入ノ外國人外國人ヲ
從者ニ召連候節免狀書式

第八百六十八丁

(參考) 水先規則公布ニ付其免狀ヲ所
持ノ外國人ハ上陸旅行不苦旨

第八百六十八丁

(參考) 佛人ニ付沿道諸縣ニ其外佛
國巡覽ニ付沿道諸縣ニ達

自第八百六十九丁
至第八百七十丁

(參考) 清國漁船遊覽ニ付心得達

第八百七十丁

○行旅ノ輩病氣ノ節取扱規則

行旅ノ輩病氣ノ節取扱規則被定

自第八百七十一丁
至第八百七十四丁

(改正) 同規則中改正

第八百七十四丁

(參考) 同規則第二條改正

第八百七十四丁

○官有財産價格取調心得

官有財産價格取調心得被定

自第八百七十四丁
至第八百七十六丁

(參考) 同上ニ付官有地及艦船器械等六月三十日ノ現狀ヲ以テ算スヘキ旨

第八百七十六丁

○計算簿記條例

計算簿記條例被定

自第八百七十六丁
至第八百七十九丁

(參考) 金錢出納簿記複記法ニ改正

第八百八十丁

○水源規則

水源取締假規則施行

自第八百八十一丁
至第八百八十一丁

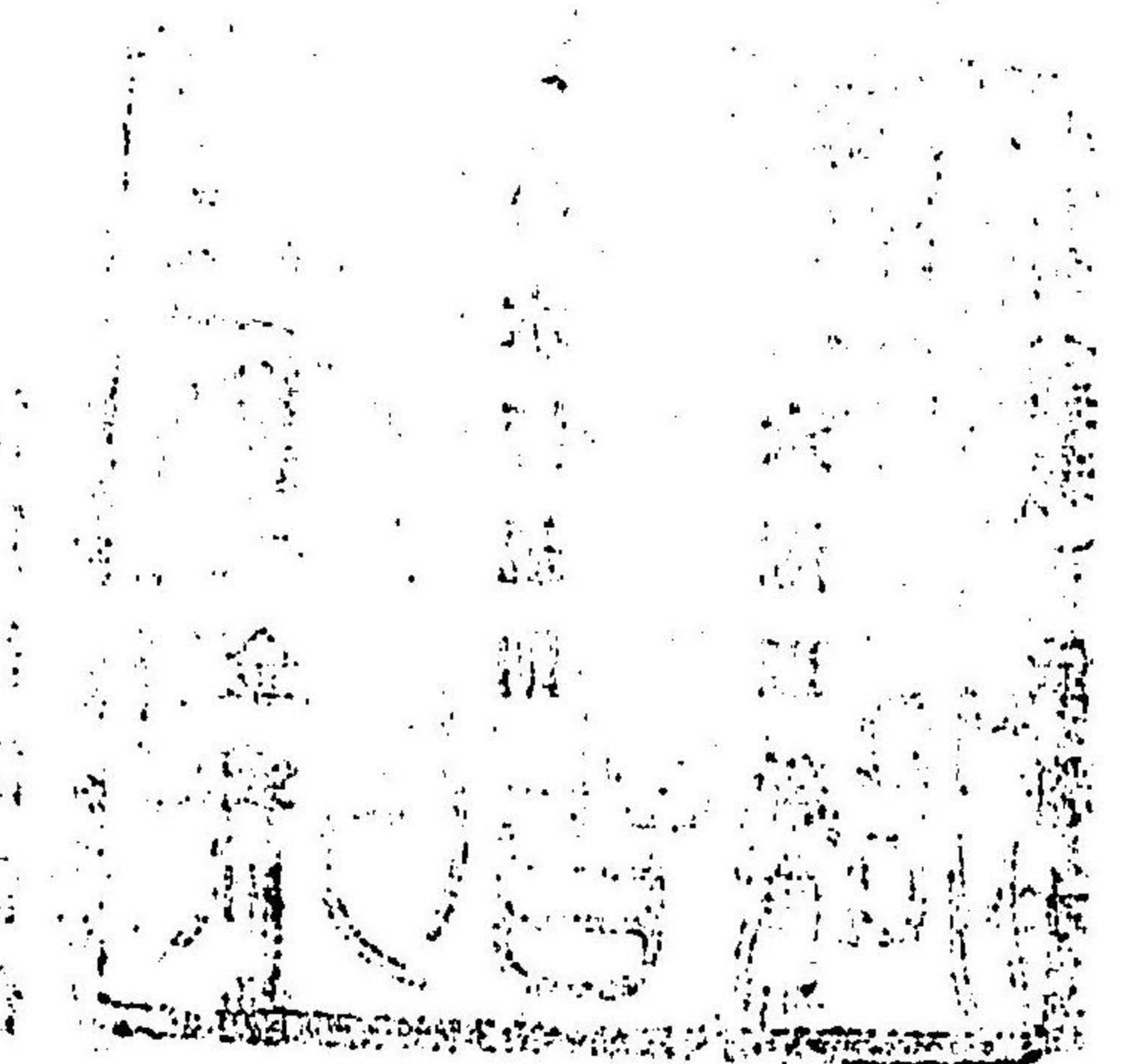
(參考) 飲料水注意ノ件

自第八百八十一丁
至第八百八十五丁

○海軍兵器局定雇職工規則

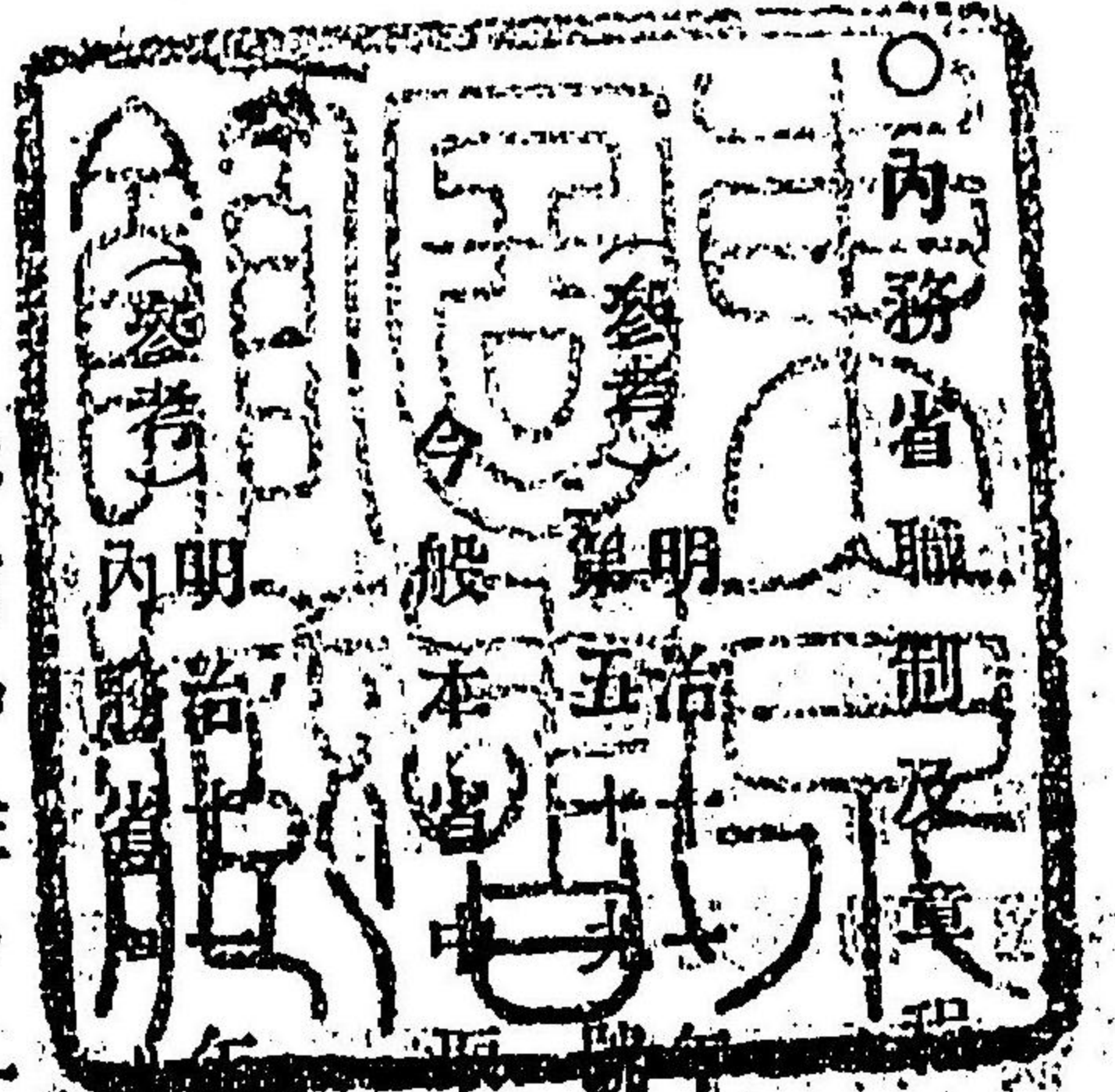
海軍兵器局定雇職工規則被定

自第八百八十五丁
至第九百丁



本朝民鑑附錄卷ノ六

田中信顯編纂



内務省職制及章程

取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局
本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省	本 省
中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一	中 左 ノ 一
九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日	九 月 二 日
取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局
取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局
取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局	取 用 一 局

凡以內務省達乙...
凡以內務省達乙...
凡以內務省達乙...
凡以內務省達乙...

(參考) 明治十一年九月六日
內務省第六十號達

第五十九號ヲ以相達候通本省中取調局相設ケ候ニ付
テハ凡ソ諸文書諸回議書ノ法制規則ニ關スルモノハ
必ス同局ニ稟議スルハ此旨相達候事

但稟議ノ順序ハ本省一般ノ式ニ依ルヘキ事

(參考) 明治十一年十二月廿八日內務
省乙第九十二號ヲ以府縣ニ達

今般當省勸商事務大藏省ニ被付候ニ付勸商局相廢候
條此旨相達候事

○大藏省職制及章程 民鑑乾ノ
卷ニ掲ク

(參考) 明治十一年十二月四日太政官
第四十九號官省院使府縣ニ達

明治十年五月第四十三號達大藏省中一等監吏補以下官

等左ノ通改定候條此旨相達候事

但月俸服制等ノ儀ハ従前ノ通

一等監吏補 等外一等 二等監吏補 等外二等

三等監吏補 等外三等 四等監吏補 等外四等

(參考) 明治十一年十月廿三日太政官第四
十四號ヲ以テ官省院使府縣ニ達

(第一項府縣職制ノ部ニ掲ク)

大藏省中鑑定役ヲ置キ月俸左ノ通被定候事

大藏省職制及章程

鑑定役見習等外月俸三十圓以上三百圓以下

(參考) 明治六十一年十二月十日大藏省
乙第六十五號ヲ以テ府縣へ達

紙幣局ノ儀本月十日ヨリ大藏省印刷局ト改稱候條爲
心得此旨相達候事

○府縣職制及章程 民鑑乾及附錄 卷ノ五へ掲ク

(參考) 明治十一年八月三日太政官
第三十五號ヲ以テ府縣へ達

明治九年七月第七十五號達府縣官任期例左ノ通改定候
條此旨相達候事

府縣官任期例

- 一 凡ソ府知事縣令ニ任スル者ハ一任十二年トス毎三年一期トス每期其治績ヲ考ヘ職ニ稱フ者ハ乃チ後期ヲ續カシム
- 一 初メテ府知事縣令ニ任スル者ハ月俸二百圓ヲ給シ職ニ稱フ者ハ三年毎ニ月俸五十圓ヲ加フ九年ニ至リ勅任トナス十二年任滿ルノ後仍ホ任ニ續クヲ得

但俸ヲ加ヘス

- 一 十二年滿テ任ヲ辭スル者ハ常法ノ滿年賜金ニ換ヘ月俸十倍ノ金ヲ賞賜ス其十二年以前他官ニ在リテ者ハ前任ノ年間ハ常法賜金ニ依ル其十二年ヲ除ヘ

仍ホ任ニ居ル者ハ猶ホ其十二年後ノ任間一年毎ニ

月俸金ノ半ヲ賜フニ定法ニ依ル

一書記官ノ任期ナレバ...

但シ三年毎ニ其勤怠ヲ考ヘ其勉勵衆ニ超ル者ハ

一月俸金ヲ賞賜ス

一屬官ハ一年毎ニ其勤怠ヲ考ヘ其勉勵衆ニ超ル者ハ

一月俸三分一ヲ金ヲ賞賜ス

變例

一現ニ府知事縣令ナル者ハ本例發行以前本任ノ年數

ハ任期ヲ追算スルヲ本例ニ依ル其他府縣ノ知事令

ハヨリ轉任シタル者及ヒ曾テ府縣ノ正權知事令ナリ

シ者ハ並ニ其前任ノ年數ヲ以テ任期ヲ追算スルヲ

亦本例ニ依ル

一他官ヨリ府知事縣令ニ轉任スル者初期ノ例ヲ以テ

シ順次任期ヲ逐フ本例ニ依ル

(參考)

明治十一年十月廿三日太政官第

四十四號ヲ以官省院使府縣ニ達

東京府下區長七等官相當ト被改候事

(以下大藏省職制及章程ノ部ニ掲ク)

(改正)

明治十一年十月廿五日太政官

第四十五號ヲ以テ府縣ニ達

本年七月第三十二號達府縣官職制中左ノ通改定候條

此旨相達候事

郡書記(十等ヨリ十七等ニ至ル)定員ナシ郡書記ノ

府縣職制及章程

俸給ハ地方税ヨリ支出ス其額ハ府知事縣令ノ適宜ニ定ムル所ニ從フ其撰任進退ハ郡長ノ具狀ニ依リ府知事縣令ノ命スル所アリ

(参考) 明治十一年十一月廿一日太政官第四十八號ヲ以テ官省院使府縣ニ達

勅任ノ府知事縣令ハ三等官ニ被定候條此旨相達候事

(参考) 明治十一年十二月十六日太政官第五十三號ヲ以テ府縣ニ達

戸長職務ニ勉勵スル者ハ一个月給料ノ高ク超ヘサル金額ヲ以テ賞賜スルヲ得但シ其費用ハ地方税ヨリ支出スルキモ此旨相達候事

(参考) 明治十一年十一月二日東京府甲第五十三號布達
府下各郡内町村ハ別冊ノ通戸長ヲ置キ候條此旨布達

候事 荏原郡

白金村 三田村 今里村

右ハ戸長一人

品川 步行新宿 北品川 宿

右ハ戸長一人

南品川 宿南品川 獵師町南品川 利田新田 二日五日市

村

右ハ戸長一人

大井村

府縣職制及章程

右 戸長一人

不入斗村新井宿村

右 戸長一人

大森村

右 戸長一人

麴谷村 萩中村 下袋村 濱井村

右 戸長一人

羽田村

右 戸長一人

羽田 獵師町 鈴木新田

右 戸長一人

上大崎村 下大崎村 桐久谷村 居木橋村

右 戸長一人

戸越村 上蛇窪村 下蛇窪村

右 戸長一人

小山村 中延村

右 戸長一人

馬込村

右 戸長一人

市野倉村 堤方村 下池上村 久个原村 德持村 馬込領桐

个谷村

右 戸長一人

北蒲田村 女塚村 御園村

右 戸長一人

府縣職制及章程

蒲田新宿村雜色村

右～戶長一人

下目黒村中目黒村

右～戶長一人

上目黒村

右～戶長一人

碑文谷村

右～戶長一人

下北澤村代田村

右～戶長一人

松原村赤堤村上北澤村

右～戶長一人

若林村太子堂村三宿村池尻村池澤村

右～戶長一人

下馬引澤村中馬引澤村野澤村

右～戶長一人

袈村

右～戶長一人

瀬田村用賀村

右～戶長一人

上沼部村下沼部村石川村

右～戶長一人

世田谷村經堂在家村

右～戶長一人

府縣職制及章程

弦卷村世田个谷新町深澤村

右～戸長一人

尾山村奥澤村

右～戸長一人

野真田村上野毛村下野毛村等々力村

右～戸長一人

町屋村古川村道塚村原村小林村安方村選沼村高畑

村

右～戸長一人

矢口村下九子村古市場村今泉村

右～戸長一人

鶴木村嶺村

右～戸長一人

道々橋村雪个谷村池上村

右～戸長一人

東多摩郡

中野村

右～戸長一人

本郷村雜色村

右～戸長一人

和田村堀ノ内村和泉村永福寺村

右～戸長一人

角筈村

右～戸長一人

府縣職制及章程

柏木村 戸長一人

代々木村 戸長一人

東大久保村 西大久保村 諏訪村 東大久保町 大久保百

上落谷村 下落合村 葛个谷村

下戸塚村 源兵衛村 戸塚村 牛込村 早稻田村 中里村

北豐島郡 戸長一人

右 戸長一人

上落谷村 下落合村 葛个谷村

右 戸長一人

下戸塚村 源兵衛村 戸塚村 牛込村 早稻田村 中里村

右 戸長一人

北豐島郡 戸長一人

雜司个谷村 高田村 高田千登世町 高田若葉町 雜司个

谷旭出町 戸長一人

右 戸長一人

南小石川村 巢鴨村 新田堀ノ内村 小石川六藏分

右 戸長一人

池袋村 中丸村 金井窪村

右 戸長一人

高圓寺村 馬橋村 河在个谷村 天沼村

右 戸長一人

下高井戸村 上高井戸村

右 戸長一人

片山村 江古田村 上鷺宮村 上富田村 新井村 下沼袋村

府縣職制及章程

上沼袋村

右～戶長一人

上井草村下井草村

右～戶長一人

成宗村田畑村下萩窪村上萩窪村

右～戶長一人

大宮前新田久我山村松庵村中高井戶村

右～戶長一人

南豐島郡

下澁谷村下豐澤村

右～戶長一人

千駄ヶ谷村原宿村

右～戶長一人

穩田村上豐澤村上澁谷村中澁谷村

右～戶長一人

內藤新宿三丁內藤新宿南町內藤新宿北町內藤新宿

北裏町內藤新宿番衆町內藤新宿添地町

右～戶長一人

下駒込村上駒込村駒込染井町駒込妙義坂下町

右～戶長一人

田端村中里村上中里村

右～戶長一人

西ヶ原村澁ヶ川村

右～戶長一人

王子村 兵長一人

右 兵長一人

堀之内村 船方村 豐島村

右 兵長一人

上尾久村 下尾久村

右 兵長一人

谷中本村 谷中村 日暮里村

右 兵長一人

金杉村 右 兵長一人

三河島村 町屋村

右 兵長一人

坂本村

右 兵長一人

千束村 三輪村 下谷 龍泉寺町 龍泉寺村 三河島村

内彦五郎分地方 山谷町 地方 今 兵長一人

千住南組

右 兵長一人

下板橋宿

右 兵長一人

上板橋宿

右 兵長一人

長崎村

右 兵長一人

府縣職制及章程

長崎村

右 兵長一人

府縣職制及章程

長崎村

右 兵長一人

府縣職制及章程

長崎村

右 兵長一人

府縣職制及章程

長崎村

右 兵長一人

右ノ戸長一人
 下練馬村 一人
 右ノ戸長一人
 上練馬村 一人
 右ノ戸長一人
 中新井村中村 一人
 右ノ戸長一人
 谷原村田中村 一人
 右ノ戸長一人
 上土支田村下土支田村 一人
 右ノ戸長一人
 下石神井村 一人

右ノ戸長一人
 上十條村下十條村 一人
 右ノ戸長一人
 神谷村下村 一人
 右ノ戸長一人
 稻附村赤羽村 一人
 右ノ戸長一人
 岩淵本宿町袋村 一人
 右ノ戸長一人
 西臺村上蓮沼村根葉村 一人
 右ノ戸長一人
 志村本蓮沼村小豆澤村 一人

志右本戶長一人
 中臺村前野村八
 右本戶長一人
 德丸本村同脇村四ノ葉村
 下赤塚村
 上赤塚村成增村
 南足立郡
 千住中組
 右本戶長一人

同北組
 右本戶長一人
 本木村
 右本戶長一人
 小臺村宮城村沼田村堀ノ内村
 右本戶長一人
 鹿濱村鹿濱新田加々血沼村
 右本戶長一人
 栗原村與野村梅田村
 右本戶長一人
 西新井村高野村谷在家村
 右本戶長一人

島根村竹塚村

右ノ戸長一人

保木間村六月村

右ノ戸長一人

伊興村

右ノ戸長一人

舍人町入谷村古干谷村

右ノ戸長一人

彌五郎新田伊藤谷村次郎左衛門新田五兵衛新田小

右衛門新田

右ノ戸長一人

北三谷村蒲原村長右衛門新田大谷村佐野新田普賢

寺村

右ノ戸長一人

久右衛門新田辰沼新田長左衛門新田六ッ木村嘉兵

衛新田

右ノ戸長一人

花又村内匠新田

右ノ戸長一人

南葛飾郡

中ノ郷村小梅村

右ノ戸長一人

須崎村

右ノ戸長一人

寺島村 長一人

若谷村 長一人

隅田村 若宮村 善右衛門村

右 長一人

請地村 小村 井村 葛西川村

右 長一人

大畑村 上木 下川村 下木 下川 木ノ下村

右 長一人

小谷野村 小菅村 柳原村

右 長一人

堀切村 上千葉村 下千葉村

右 長一人

四ッ木村 澁江村 篠原村 寶木塚村

右 長一人

青戸村 龜有村 砂原村

右 長一人

中原村 梅田村 川端村 澁江村 上知立石村 原村 淡野須

村 長一人

右 長一人

龜戸村

右 長一人

柳島村 押土村

右 長一人

猿江村 毛利 新田 大島村 平方村 舊靈巖寺 領大島 小名

木村中少郷村深川本村六間堀出村南本所出村北本所出村

右 戸長一人

海邊新田永代新田千田新田八右衛門新田久右衛門

新田

右 戸長一人

治兵衛新田萩新田又兵衛新田中田新田龜高村大塚

新田太郎兵新田八郎右衛門新田

右 戸長一人

平井新田石小田新田砂村新田

右 戸長一人

逆井村下平井村

右 戸長一人

中平井村上平井村

右 戸長一人

西小松川村

右 戸長一人

東小松川村

右 戸長一人

下小松村上小松村奥戸村奥戸新田

右 戸長一人

西船堀村

右 戸長一人

西宇喜田村

右 戶長一人
 東宇喜田村一人
 右 戶長一人
 長島村桑川村一人
 右 戶長一人
 西 戶長一人
 右 戶長一人
 東 戶長一人
 右 戶長一人
 二 戶長一人
 右 戶長一人
 上今井村下今井村

右 戶長一人
 上鎌田村下鎌田村堂代島村前野村伊勢屋村
 右 戶長一人
 谷河内村磯堀村庶骨村
 右 戶長一人
 上篠崎村下篠崎村笹个崎村
 右 戶長一人
 本一色村上一色村奥ノ宮村松本村
 右 戶長一人
 下小岩村伊豫田村
 右 戶長一人
 新宿町

右〜戸長一人

中小岩村小岩田村上小岩田村柴又村

右〜戸長一人

細田村曲金村鎌倉新田

右〜戸長一人

金町村

右〜戸長一人

飯塚村猿ヶ又村

右〜戸長一人

下小合村上小合村小合新田

右〜戸長一人

(參考) 明治十一年十一月二十八日
東京府甲第六十九號布達

本年當府甲第五十三號布達別冊中下谷龍泉寺町ノ下
淺草六軒町ノ五字ヲ誤脱候ニ付此旨布達候事

(參考) 明治十一年八月二十六日內務省
乙第五十四號ヲ以テ府縣へ達

戸長ハ其町村人民ニ於テ可成公撰セシメ必府知事縣
令ヨリ辭令書ヲ相渡スヘシ此旨相達候事
但辭令書授附ノ式及ヒ公撰方法等ハ地方適宜ニ定

ムルキ事

(參考) 明治十一年九月七日內務省乙
第五十六號ヲ以テ府縣へ達

本年第十七號布告ニ依リ取設候郡區ノ事務取扱所ハ

府縣職制及章程

郡役所區役所ト可稱爲心得此旨相達候事

(參考) 明治七十一年十一月十一日內務省
乙第七十三號ヲ以テ府縣ニ達

本年第三十二號公達中左ノ條々處分方心得ノ爲メ相
達候事

一 府縣ノ事務主務ノ省ニ稟請シテ後處分スヘキ條目
中第三十項ニ掲載スル學校補助金云々ハ全ク文部
省ヨリ下付ノ補助金ノミチ云フ地方稅費目中第五
項ノ府縣立學校費及ヒ小學校補助費ト混セサルヘ

一 郡書記職制中郡書記ノ等級ハ一般官等ニ相當スル
者ニ付其辭令書等ハ何等相當ノ旨ヲ申付ヘシ別ニ

何等書記ノ名義ヲ付スルヲ得ス

一 郡區長不參ノ節ハ書記ヲノ代理セシムルモ苦シカ

ラス

一 郡區長及書記ハ府知事縣令ニ於テ任期例ニ準據シ

一 一个年職務勉勵拔群ノ者ニハ賞譽スルヲ得ヘシ

其費額ハ地方稅ヲ以テ支給スヘシ

一 郡區長及書記ノ出張旅費等ハ府知事縣令ノ見込ヲ

以テ適宜ニ之ヲ定メ地方稅ヨリ支辨スヘシ

(參考)

乙明治七十一年十一月廿五日內務省
第七十八號ヲ以テ府縣ニ達

本年第卅二號公達中左ノ處分方心得ノ爲メ相達候事

府縣官職制ニ據リ郡區長ニ於テ其擔任ノ事件ヲ施行

スル文書ハ郡區長ノ名印ヲ用ユヘシ人民ヨリ指出
 ス願伺届書等其郡區長ノ擔任ノ事件ニ係ル者ハ亦郡
 區長ノ名宛ヲ用キシム可シ
 但郡區長及書記ノ官名印ハ地方稅ヲ以テ彫刻セ
 シムヘシ
 從前府縣廳ニ於テ取扱タル諸營業鑑札自今郡區役所
 ニ委任シテ取扱ハシムル者ハ郡區役所ノ名ニ改ムヘ
 シ
 一但賣藥鑑札等ノ如キハ是迄ノ通りト心得ヘシ
 郡區長及書記職務上ノ過失アラハ官吏懲戒例ニ依リ
 處分スヘシ郡區長及書記ノ任免等ハ府縣吏同様ニ其
 姓名并給料等ニ其都度届出ツヘシ

郡區役所ニ於テ採用スル諸員ハ(用掛筆生等)準等ナキ
 モント心得可シ
 一但戶長ノ等級ハ從前ノ通りタルヘシ
 戶長職務ノ概目第五項ニ地所建物船舶質入書入并ニ
 賣買ニ與書加印ノ事ト有之右ハ七年當省乙第三十三
 號達ノ通り與書證印ハ戶長ノ實印ヲ押シ割印ハ戶長
 役所印ヲ相用非若シ數町村ニ戶長一員ヲ置クキハ其
 役所印ノ冠字ハ戶長管理スル處ノ各町村名ヲ列記ス
 へシ

(參考) 明治十一年十二月四日內務省
 乙第八十號ヲ以テ府縣ニ達ス

本年第十七號公布及ヒ第三十二號公達中左ノ條々處

分方心得ノ爲メ相違候事

- 一第十七號公布第六條每町村ニ戸長一員ヲ置ク云々
右戸長旅行病氣忌引等ニテ不在ノ節ハ用掛筆生又
ハ手傳人等ヲ以テ其職務ヲ取扱ハシムルヲ得
- 一第三十二號府縣官職制中郡區長ニ於テ處分ノ後報
告スル條件及ヒ府知事縣令ヨリ將ニ委任スル條件
ニ除ク外部下人民ノ願伺書等ハ長官宛ニテ差出サ
スヘシ其郡區役所ヲ經由スルト否サルトハ地方ノ
便宜ニ從フ可シ
- 一郡區吏員任免ノ際赴任或ハ歸郷又ハ其申付ノ節居
住地ヨリ本廳迄出頭スル旅費ハ地方稅規則第三條
第七項ニ照準シ其給額ハ府知事縣令ニ附テ適宜ニ

制定ス可シ

- 一郡區長書記ハ一般ノ官吏ト同ク商賈ノ營業和成サ
ル儀ト心得ヘシ
- 一戸長ノ職務行政事務ヲ取扱フニ當リ過失アラハ官
吏懲戒例ニ依リ處分スヘシ

(參考) 明治十一年十二月四日內務省
乙第八十一號ヲ以テ府縣ニ達

本年第三十二號公布中左ノ條項處分心得ノ爲メ相違
候事

- 一郡區職制中第六項ニ郡長ハ町村戸長ヲ監督ス云々
郡長ハ行政事務委任ノ權内ニ付テハ戸長ニ命令ス
ルノ權アリト心得可シ

府縣職制及章程

一 郡區長ノ席順ハ拜命ノ前後ニ依テ定ムヘシ

(參考)

明治十一年十二月九日內務省
乙第八十二號ヲ以テ府縣ニ達

本年第三十二號公達中左ノ條々處分方心得ノ爲メ相
達候事

一 郡區長郡區書記ノ滿年賜金ハ地方稅ヨリ支給スヘシ

一 府縣官ヨリ郡區長郡區書記ニ轉任スル者並ニ郡區

長郡區書記ヨリ府縣官ニ轉任スル者ハ各其原任ノ

勤績ニ依リ其際一旦打切滿年賜金ヲ給スヘシ

(參考)

明治十一年十二月十六日內務省
乙第八十五號ヲ以テ府縣ニ達

本年第三十二號公達中左ノ條々處分方心得ノ爲メ相

達候事

一 凡ソ府知事縣令ヨリ專任ヲ得タル條件ニ付郡區長

ヨリ人民ニ許可ヲ予フル者ハ郡區長ノ名ヲ以テシ

其免許鑑札モ郡區長ノ名ヲ以テスヘシ

但當分在來ノ分ハ舊鑑札ヲ用フルモ妨ケス

一 町村戶長ノ役場ハ其町村ノ便宜ニヨリ私宅ニ於テ

事務ヲ取扱ハシムルモ苦カラス

(參考)

明治十一年十二月廿四日內務省乙第九
十一號ヲ以テ東京府ヲ除キ府縣ニ達

明治九年五月當省乙第六十四號ヲ以テ等外吏ヲシテ警察
事務ニ從事セシメ候儀可相廢旨達置候處自今等外ニ

准タル雇員ヲ置該事務ニ屬スル文書計算等ノ雜務爲
取扱不苦候此旨相達候事

(參考) 明治十一年十二月二十八日大藏
省乙第七拾貳號ヲ以府縣へ達

本年第十七號布告ヲ以テ郡區町村編制法被定第三十
二號公達ヲ以テ徵稅ノ儀郡區長ニテ取扱候コ付テハ
國稅金領收順序別紙ノ通相定候條此旨相達候事

國稅金領收順序

一 稅金領收ノ順序ハ戶長ニ於テ取纏メタル稅金ヲ戶
長ヨリ稅金預リ人へ相渡シ其預リ切符ヲ以テ郡區
長へ納メ郡區長ハ其預リ切符ヲ收稅委員へ送付シ
其領收証書ヲ以テ地方官廳へ上納シ地方官廳ハ之

ヲ以テ租稅決算ヲ爲スモノトス

一 其稅金預リ人ナル者ハ大藏省ニ於テ各地方適宜ノ
場所ヲ擇ヒ稅金預所ヲ設ケ其預リ人ヲ命スル者ト
ス

一 共收稅委員ナル者ハ大藏省租稅局ヨリ各地方ニ派
遣セシメ稅金徵收ノ實況ヲ監視シ郡區長ニテ徵收
セル稅金ヲ直チニ領收セシム其事宜ニ依リテハ該
地方長官へ直チニ協議スルコトヲ得ルモノトス
一 稅金徵收及領收ノ順序ハ郡區役所ニ於テ別紙第一
號雛形(地稅ヲ以テ一例)ノ通甲乙接續セル納稅切符
ヲ製シ各稅每納期前晚クモ十五日以前ニ各町村納
額元帳ニ據リ其納金額及ヒ納期限ヲ甲乙納稅切符

一 記入シ第一號離形甲納稅切符へ一印ノ如ク郡區役所ノ印ヲ捺シ且元帳金額ト割印ヲ捺シ之ヲ戶長ニ相達スヘシ

一 戶長ハ納稅切符ヲ得テ其町村一人別帳ニ據リ納稅者ニ達シ納金額ヲ取纏メ第一號離形乙納稅切符へ二印ノ通調印シ其現金ニ添ヘ稅金預リ人ノ許ヘ持參スヘシ

但上納期限前ニ集リタル金額ヲ何个度モ内預ケテ要スルコトアラハ第四號離形ノ如キ書付ヲ添ヘ稅金預リ人へ其金員相預ケ預リ人ノ証印ヲ得テ之ヲ藏置シ且ツ其趣ヲ郡區役所ヘ報告スヘシ

而シテ甲乙納稅切符金員ノ全額ニ充レハ内預ケ

一 郡區役所ニ數葉ノ預リ書ヲ預リ人へ返付シテ乙切符へ証印ヲ受クヘシ

一 稅金預リ人ハ其現金ノ眞實ヲ改メテ預リ金元帳へ記入シ其金額ヲ預リタルコトヲ証スル爲メ第一號離形乙納稅切符金員ノ下へ三印ノ如ク預リ人ノ証印ヲ捺シ尙ホ預リ金元帳金額ト第一號離形乙納稅切符へ四印ノ如ク割印ヲ捺シ之ヲ戶長へ相渡スヘシ

一 戶長ハ第一號離形甲納稅切符へ五印ノ如ク調印シテ郡區役所へ上納スヘシ

一 郡區長ハ各戶長ヨリ上納セル甲乙納稅切符金額ト納額元帳トヲ照查シ其納濟シ元帳へ記入シテ後第一號離形甲納稅切符へ六印ノ如ク郡區長領收ノ証

印ヲ捺シ尙ホ七印ノ如ク甲乙切符接續ノ中央ニ郡區長ノ印ヲ捺シ而シテ甲乙ヲ分截シ乙ハ郡區役所ニ留置キ甲ハ戶長ニ付與シ以テ税金納濟ノ証トスヘ

一郡區役所ニ留置キタル乙納稅切符ヲ一週日毎ニ取纏メ別紙第二號雛形ノ通郡區長名印ノ納稅証書ヲ添ヘ之ヲ共地方ノ收稅委員ニ送附スヘ

一收稅委員ハ乙納稅切符ト納稅証書トヲ得テ別紙第三號雛形ノ通委員名印ノ領收証書ヲ郡區長ニ交附スヘ
一郡區長ハ之ヲ共地方官廳ニ上納シ而シテ每稅目皆濟ニ至テハ地方官廳ニ其報告ヲ爲スヘ
一地方官廳ハ收稅委員ノ領收証書及ヒ郡區長ノ皆濟

報告ヲ得テ各稅帳或ハ稅表及ヒ皆濟帳ヲ調製シ本藏卿ニ差出シ之ヲ決算ヲ爲スヘ

第二號 此納稅証書ハ一稅一郡區限リ各通ニスヘシ

五〇

證

一金何程

但何區郡村々明治何年又ハ地稅第何期分何稅

右上納候也

明治年月日

郡區長姓名印

收稅委員宛

第三號

委員領收証

花紋

番號

一金何程

但明治何年何稅

右請取候追テ本証書相渡可申候也

明治年月日

收稅委員官姓名印

郡區長宛

用紙寸法トモ適宜ノ下

地稅第何期納ノ内	何郡區
又ハ何稅ノ内	何町分
一金何程	戸長
明治何年何月何日	何ノ誰印

(參考) 明治十一年十二月廿八日大藏省乙第七拾三號ヲ以府縣へ達
今般乙第七拾貳號ヲ以國稅金徵收順序相達候處有ハ

郡區ノ改正ニ隨ヒ漸次施行候儀ニ付着手日限ハ各六
十日以前ニ相達可申候條此旨相達候事

(參考) 明治十一年十一月二日東京府甲第五十一號布達

區長郡長掌管ノ條件及ヒ戸長職務概目別紙ノ通被相
定候條此旨布達候事

地方ノ事務郡區長ニ於テ處分シテ後知事令ニ報告
スルヲ得ルモノ左ノ件々トス

- 第一 徵稅並地方稅徵收及不納者處分ノ事
- 第二 徵兵取調ノ事
- 第三 身代限財產取扱ノ事
- 第四 逃亡死亡絕家ノ財產處分ノ事

第五 官有地ノ倒木枯木ヲ賣却スル事

第六 電線道路田畑水利ニ障礙アル官有樹木ヲ伐採スル事

第七 河岸地借地檢査ノ事

第八 職遊獵願威銃願ノ事

第九 印紙郵紙賣捌願ノ事

第十 小學校資金ノ事

戶長職務ノ概目

第一 布告布達ヲ町村内ニ示ス事

第二 地稅及諸稅ヲ取纏メ上納スル事

第三 戶籍ノ事

第四 徵兵下調ノ事

第五 地所建物船舶質入書入並ニ賣買ニ與書加印

第六 地券臺帳ノ事

第七 迷子拾兒及ニ行旅病人變死人其他事變アル

下キハ警視署ニ報知ノ事

第八 天災又ハ非常ノ難ニ遭ヒ目下窮迫ノ者ヲ具

狀スル事

第九 孝子節婦其他篤行ノ者ヲ具狀ノ事

第十 町村ノ幼童就學勸誘ノ事

第十一 町村内人民ノ印影ヲ整置スル事

第十二 諸帳簿保存管守ノ事

第十三 官費府縣費ニ係ル河港道路堤防橋梁其他修

繕保存スルニ就キ利害ヲ具狀スル事
右ノ外府知事縣令又ハ郡區長ヨリ命令スル所ノ事務
ハ規則又ハ命令ニ依テ從事スヘキ事
其他町村限リ道路橋梁用惡水ノ修繕掃除等凡協議費
ヲ以テ支辨スル事件ヲ幹理スルハ此ニ掲クル所ノ限
ニアラス

(參考) 明治十一年十一月二日 東京府甲第五十二號布達

府下各區内町村之儀從來各個分立セシ人家極テ密接
ニ付之テ一區内ニ約シ候條適當ニシテ加フルコ事務
ノ處辨ヨリ經費節省方等ニ至ル迄其便宜ヲ得ル不少
候ニ付戶長ヲ不置區長ヲシテ都テ擔當セシメ候條此

旨布達候事

(參考) 明治十一年十一月一日 東京府甲第五十四號布達

戶長選舉法別紙之通相定候條此旨布達候事

戶長選舉心得

第一條 戶長ハ本年府廳甲第五十三號布達ヲ以テ
定ムル所ニ依リ一町村或ハ數町村ニ一人ヲ公選
スヘシ

第二條 戶長タルヲ得ヘキ者及ヒ之ヲ選舉スルヲ
得ヘキ者ハ滿廿歲以上ノ男子ニシ其町村ニ本籍
住居ヲ定メ其町村ニ於テ地租ヲ納ムル者ニ限ル
但左ノ各款ニ觸ル者ハ戶長及ヒ選舉人タルコ

ヲ得ス
第二款 懲役一年以上實決シ刑ニ處セラレタル者
第二款 身代限ノ處分ヲ受ケ負債ノ辨償ヲ終ヘサル者

第三條 選舉ノ投票ハ其會場ニ於テ郡長ヨリ附與シタル用紙ニ被選人ノ住所姓名ヲ記シ豫定ノ日之ヲ郡長ニ出スヘシ郡長ハ其投票ノ多少ヲ檢シ最モ多數ノ者ヲ以テ當選人トシ同數ノ者ハ年長ヲ取り同年ノ者ハ圖ヲ以テ之ヲ定ム若シ當選人其選ヲ辭スルカ或ハ法ニ於テ不適當ナル時ハ順次多數ノ投票ヲ得タル者ヲ取り本人並ニ選舉人

ニ示シ本廳ニ具狀スヘシ

第四條 選舉ノ際其事狀該町村ノ治否ニ關係スルト認ムル時ハ官選ヲ以テ特ニ任スルコトモアルヘシ

第五條 戸長ハ三年毎ニ改選ス

但前任ノ者ヲ再選スルコトヲ得ヘシ

第六條 戸長任期中ト雖モ第二條ニ掲グル諸款ニ遭遇スルカ或ハ其町村外ニ移住スルカ或ハ事故アリテ退職セムル時ハ第三條ノ手續ニ依リ更ニ其闕ニ代ル者ヲ選舉スヘシ

第七條 選舉ノ會場及ヒ會日其他細則ハ郡區ノ定ムル所ニ從フヘシ

(參考) 明治十一年十二月六日東京府甲第七十二號布達

本年甲第五十一號布達郡區長掌管ノ條件ヲ其郡區内ニ施行スル文書ハ郡區長ノ名印ヲ用ヒ右條件ニ付人民ヨリ指出スヘキ願伺届等ノ書面ハ郡區長之名宛ヲ用ユヘシ此旨布達候事

(參考) 明治十一年十一月二日東京府乙第三十五號ヲ以テ區役所ヘ達

地ニ課スル民費ノ儀ニ付兼テ相達置候儀モ有之候處本年七月ヨリ九年太政官第二號公布ノ旨實施候ニ付テハ内務省ヨリ達ノ趣モ有之其以前已ニ課出ノ分ハ差引決算不致儀ニ候條心得違ノ者無之様區内無漏及告示置クヘシ此旨相達候事

(參考) 明治十一年十二月七日東京府乙第四十三號ヲ以テ郡區役所ヘ達

本年甲第五十三號布達各町村戶長等級ノ儀ハ從前ノ通りナリヘシ此旨相達候事

但シ郡區役所ニ於テ採用セシ諸員ハ準等ナキモノト心得ヘシ

(參考) 明治十一年十二月六日東京府乙第四十四號ヲ以テ郡區役所ヘ達

各町村戶長事務取扱所之義戶長役場ト相唱可申且役場於テ地所建物船舶等賃入書入並賣買等公証之節與書加印ヘ戶長實印ヲ用ヒ割印ハ役場印ヲ可相用此旨相達候事

但戶長役場印ハ方一寸ト定メ其管理スル町村名ヲ

府縣職制及章程

列記該郡區役所ニ於テ調製付與取計印影可届出

(參考)

明治四十一年十二月十七日東京府
乙第四十八號ヲ以郡區役所ニ達

郡區長一般掌管事務ノ外明治十二年一月ヨリ特ニ左
ノ件々委任候條此旨相達候事
同長委任ノ條件甲第七十四號布達ト
同文載テ後ニアリ依テ此所ニ略ス

(參考)

明治十一年十二月五日東
京府ヨリ郡區役所ニ達

諸願伺届書式之儀ニ付明治九年十二月十二當廳乙第八十三
號ヲ以相達置候中郡區役所又ハ戶長ヲ經由スルモノ
ハ自今宛名ノ後ニ前書何々ニ付與印云々ト記載署名

押印可致尤特ニ書式アルモノハ其書式ニ照據候義ト
可相心得此旨相達候事

(參考)

明治十一年十二月廿一日
東京府甲第七拾四號布達

本年十一月當廳甲第五十一號ヲ以及布達候郡區長一般
掌管事務之外明治十二年一月ヨリ左之件々委任爲取
扱候條右關涉之願伺届書等ハ郡區長ニ可差出此旨布
達候事

- 一 委任ノ件
- 一 士族平民籍ニ編入願ノ事
- 一 士族除族跡襲族願ノ事
- 一 失踪人ノ家名ヲ相續スル願ノ事

府縣職制及章程

- 一 失踪人ノ養子ヲ離縁スル願ノ事
- 一 失踪人ノ子ヲ他人ノ養子トナシ或ハ出嫁セシムル等願ノ事
- 一 失踪人ノ妻離縁願ノ事
- 一 失踪中ノ養子或ハ入夫等ヲ離縁スル願ノ事
- 一 家女子離縁スル願ノ事
- 一 國民軍名簿編製并加除ノ事
- 一 社寺ノ建物修繕新築又ハ取毀願ノ事
- 一 但式内及國史現在ノ神社ハ此限ニ非ス
- 一 派出說教願ノ事
- 一 改葬願合葬届及改宗届ノ事
- 一 例規ニ依リ貧民ニ施療券ヲ付與スル事

- 一 新調修繕諸車及五拾石未滿ノ新調船免稅船ヲ檢スル事
- 一 五拾石未滿ノ船及諸車賣買讓渡願并該事件及遺失舟車等ニ係リ他管廳ト往復スル事
- 一 解船破船届ノ事
- 一 諸酒釀造受賣行商鑑札願ノ事
- 一 清酒ヲ除ク外諸酒釀造高ヲ檢査スル事
- 一 牛馬賣買營業鑑札願ノ事
- 一 煙草營業鑑札願ノ事
- 一 府稅アル諸營業鑑札願ノ事
- 一 但東京警視本署所轄ノ者ハ此限ニアラス
- 一 公立小學教員旅行願ノ事

- 一 公立小學暑假中休暇期日及授業時間繰替并臨時休業願事
- 二 官有地拜借料之徵收不火事
- 三 官有地拜借人所持之建物ヲ賣買スルキ與印ヲナス事
- 四 遺囑執行事務
- 五 遺囑執行事務
- 六 遺囑執行事務
- 七 遺囑執行事務
- 八 遺囑執行事務
- 九 遺囑執行事務
- 十 遺囑執行事務

(參考) 明治十一年十一月二日東京府
 縣令第一〇九號 然以各區郡役所へ達

區郡書記官等同一ノ者ハ拜命ノ順序ニ依リ席順ヲ定
 止ニテ尤課長ノ儀ハ拜命ノ順序ニ不拘其課ノ首席ト
 可相心得此旨相達候事

(參考) 明治十一年十一月二日東京府
 縣令第一〇九號 然以各區郡役所へ達

今般區郡役所更ニ設置候ニ付テハ從前區務所ニテ取
 扱候事務請渡之儀別紙心得書ニ照准取計可申此旨相
 達候事

但戶長事務請渡之儀ニ同様可相心得候事
 (別紙心得書略之)

(參考) 明治十一年十一月二日東京
 府令第一〇九號 然以各區郡役所へ達

區郡長以下給料之儀ハ毎月十七日府廳ニ於テ繰替可
 相渡候條金高取調請取方可申出廳中費之儀ハ本月分
 豫算之金額ハ其月可渡置候條一ヶ月毎精算明治十二
 年六月ニ至リ決算取計候儀可致此旨相達候事

但民費之儀ハ總テ從前ノ通徴收シ各區ハ悉皆各郡
ハ繰替之金額取纏上納可致候事

(參考) 明治十一年十一月二日東京
府號外ヲ以テ舊區戶長ヘ達

今般區郡役所更ニ設置候ニ付テハ從前區務所ニテ取
扱候事務請渡之儀別紙心得書ニ照準取計可申此旨相
達候事

一區郡役所ニテハ諸稅現金取扱ハ不致各役所ヘ爲換
方出張ヲ要スル事

一區郡役所ニテハ每月徴收スヘキ國稅之豫算該月三
日限リ本府ヘ報告スル事

一諸稅收入簿册等ハ別紙離形ニ一定シ日々徴收セル

諸稅現金ハ爲換方ヘ相預ケ預手形ヲ請取日々爲換
方之帳簿ト照會シ精算ノ上日締致シ數葉手形ヲ一
枚手形ニ引換五日目或ハ十日目ニ該手形ヲ添ヘ送
付簿ヲ以テ本府ヘ收納スル事
一國稅地方稅ヲ徴收シ前文之順序ヲ以テ本府ヘ收納
シ該月ノ諸稅金受拂精算ハ翌月十五日迄ニ月表並
受拂簿ヲ以テ本府租稅出納ノ兩課帳簿ト照會シ精
查ヲ遂ケ上局ノ認印ヲ請ル事

一各區郡役所ニテハ國稅地方稅トモ徴收セシ金員ハ
別紙離形之日表ヘ登記シ月末ニ至リ掲載シ一周年
毎ニ上局ノ一覽ニ呈スル事

一 諸税金事故アリテ未納之分ハ毎期內譯帳ヲ以テ其事由ヲ上申スル事

一 區郡役所ニ於テ受拂フヘキ一切ノ金錢ハ區郡內費

ヲ云)日計簿ニ詳細記入シ月表ニ登記シ毎月該表ヲ以テ報告シ一周年毎ニ明細帳ヲ以テ上申スル事

(參考) 明治十一年十一月二日東京府號外ヲ以テ區郡役所ニ達

區郡役所書記以下給料及役所諸費別表之通相定候尤書記給料之餘贏ヲ以テ雇ヲ使用シ役所費目ノ内有餘不足ヲ流通候儀ハ不苦候此旨相達候事

(參考) 明治十一年十一月三日東京府號外ヲ以テ郡役所ニ達

郡役所書記以下給料及役所諸費別表之通相定候尤書記給料之餘贏ヲ以テ雇ヲ使用シ役所費目之内有餘不足流通候儀ハ不苦候此旨相達候事

舊區長戶長書記

舊區務所殘務取扱可申此旨相達候事

(參考) 明治十一年十一月二日東京府號外ヲ以テ區長郡長ニ達

區郡役所分課等之儀別紙ニ照準御取扱相成候様上局下命ニ付此段御通候也

第一 區郡役所分課之儀庶務出納戶籍地籍四課

分ツ事

第二 區郡長府廳ニ會集シ一ヶ月兩度之事

第三 區郡役所雇之者給料十圓未滿ハ區郡長ヨリ達書相達候上府廳へ相届十圓以上ハ經伺之上上命スル事但シ區郡長ヨリ命スル雇ハ左ノ式ヲ用フベシ

某(區郡)役所雇申付(月日)給何(圓錢)支給候事

姓 名

年 號 月 日

某(區郡)役所

第四 金錢請取證書ハ區郡長ノ役印ヲ用ル事

第五 區郡列順ハ區郡分ク御布達ノ列順ニ依リ區郡長席順等ヲ定メ且ツ急速ヲ要セサル廻達物等ハ此列順等ニ依リ廻送之事

第六 變死人立會ニ區郡書記出頭スル時ハ本職ヲ以テ立會雇出頭之時ハ書記ノ心得ヲ以テ立會之事

第七 無籍及ヒ原籍不分明或ハ親族縁類等無之變死人死屍(保管)方警察官ヨリ通知スル時ハ從前ノ通り

保管ヲ擔當スル事

第八 諸裁判所ヨリ招呼不參ノ者ヲ引卒シテ出頭スルキ旨從前區務所へ達シ來リシ事不少右ハ拘引ノ類ニ付區務所ニ於テ負擔スヘキ等ニ無之候間以來關係不致事

但シ前以府廳ヨリ裁判所へ照會之事

第九 民費ヲ以テ役所器具等買入候節是迄區町總代ニ議シ口上ニテ買入來候向モ有之候得共以後役所費定額内ノ仕拂ハ議セサル事

第十 諸指令等ノ文體ハ府廳ノ文例ニ準スル事

第十一區徵稅等區郡掌管之事務ニ付テハ從前之通諸
 官署ノ局課ニシテ文書ヲ往復スルハ該省長官ニ宛掛
 合テ要スル程ヲ表立テル事件ニ付テハ府廳ニ上申
 掛合テ乞フ事但シ掌管事務直往復之儀ハ前以テ
 府廳ヨリ其筋ニ照會之事
 (區畫改正各區豫算表略之)

(參考)

明治十一年十一月十二日
東京府區郡役所ニ達

本廳内別記之通り課掛ヲ置キ事務分掌セシメ候條爲
 必得此旨相達候事

庶務課 (戶籍掛) (衛生掛) (社寺掛) (職員掛) (記錄掛)
 (受付掛)

外務課 勸業課 租稅課 學務課

會計課 (用度掛)

土木課 (測量掛)

公債課

(參考)

明治十一年十一月十三日東京府
 號外ヲ以テ區郡役所ニ達

今般福岡縣下各郡區長配置特ニ左ノ廉々委任相成爾
 後郡區長ヨリ直往復可及旨同縣ヨリ通知有之候條此
 旨相達候事
 復籍人護送之事
 難破船及漂流物取扱之事
 變死行倒人取扱之事

士族貫屬之事

(但士族貫屬換願ハ戸長ニ於テ取扱其町村ヨリ直ニ御縣下各戸長ニ向テ送籍爲取計候ニ付差支無之様御達シ相成置度候事)

原籍問合之事

(參考) 明治十一年十一月十三日東京府ヨリ號外ヲ以テ戸長ニ達

戸長筆者之儀ハ三百戸ニ一人ヲ置キ年給三十六圓ノ割合ヲ以テ定額相立本年一月一日調各町村戸數ニ應シ分付候條日雇月雇常雇臨時雇ヲ問ハス右定額ニ超過セサル様適宜使用可致此旨相達候事

○裁判所取締規則 民鑑乾ノ

(參考) 明治十年一月廿九日太政官第十三號布告

各府縣廳ヨリ布達スル所ノ條規ニ違犯スル者ハ裁判官ニ於テ壹圓五十錢以內ノ罰金ヲ科スヘシ

(參考) 明治十年八月十六日司法省丁第五十七號ヲ以テ大審院諸裁判所ニ達

府縣廳ノ呼出ヲ受ケ故無クシテ遲不參スル者處分方ノ儀太政官ニ伺出候處右ハ本年第十三號布告ニ照準シテ處分スヘキ旨御指令有之候ニ付爲心得此旨相達候事

裁判所取締規則

○電信取扱規則 民鑑乾及附錄 卷ノ五〜掲ク

(参考) 明治十一年八月三日 工部省第十四號布達

福岡縣下三池〜電線架設同所へ分局ヲ設置シ本月十日ヨリ開局音信料ノ儀ハ左ノ通り有之候條此旨布達候事

和文

三池分局ヨリ隣局久留米及ヒ熊本へハ一音信料金六錢ヲ拂フヘシ久留米以東各分局(中津大分)トモ以西長崎マテノ各分局ヨリ三池へハ久留米ノ料金ニ金一錢ヲ加へ熊本以南鹿兒島ヲ經テ延岡迄ノ各分局ヨリハ熊本ノ料金ニ金一錢ヲ加へ拂フヘシ

歐文

三池分局ヨリ隣局久留米及ヒ熊本へハ一音信料金六錢ヲ拂フヘシ久留米以東各分局(中津大分)トモ以西長崎迄ノ各分局ヨリ三池へハ久留米ノ料金ニ金一錢ヲ加へ熊本以南鹿兒島ヲ經テ延岡迄ノ各分局ヨリハ久留米ト同シ

(参考) 明治十一年八月二十六日 工部省第十五號布達

滋賀縣下大津電信分局ヨリ同縣下敦賀及ヒ石川縣下福井金澤魚津マテ並ニ長野縣下長野ヨリ新潟縣下今町柏崎出雲崎新潟ニ到ル電信線架設落成右敦賀外ハ各所へ分局ヲ設置シ來ル九月五日ヨリ開局通信料別表之通相定候條此旨布達候事

七九

電信取扱規則

(參考) 明治十一年九月十六日
工部省第十六號布達

愛媛縣下九龜電信分局ヨリ同縣下今治松山及ヒ高知
縣下高知へ電線架設右三个所へ分局ヲ設置シ本月二
十五日ヨリ開局音信料ノ儀松山高知ハ明治十年當省
第十三號布達電信賃錢表ノ通り今治ハ左ノ通りニ有
之候條此旨布達候事

和文

今治分局ヨリ隣局九龜及ヒ松山へハ一音信料金六
錢ヲ拂フヘシ
今治高松德島撫養及ヒ岡山以東以西各分局ヨリ今
治へハ九龜ノ料金ニ金一錢ヲ加ヘ宇和高知ノ二
分局ヨリハ松山ノ料金ニ金一錢ヲ加フヘシ

歐文

今治分局ヨリ隣局宇和及ヒ松山へハ一音信料金二
十五錢ヲ拂フヘシ
九龜高松德島撫養及ヒ岡山以東以西各分局ヨリ今
治へハ松山ト同シ宇和高知ノ二分局ヨリハ九龜
ト同シ

(參考) 明治十一年九月十六日
工部省第十六號ヲ以

愛媛縣下九龜電信分局ヨリ同縣下今治松山及ヒ高知
縣下高知へ電線架設右三个所へ分局ヲ設置シ本月三
十五日ヨリ開局音信料ノ儀松山高知ハ明治十年當省
第十三號布達電信賃錢表ノ通り今治ハ左ノ通りニ有

電信取扱規則

之候條此旨布達候事

和文

今治分局ヨリ隣局丸龜及ヒ松山ハ一音信料金六錢
ヲ拂フヘシ

丸龜高松徳島撫養及ヒ岡山以來以西各分局ヨリ今治
ハ丸龜ノ料金ニ金一錢ヲ加ヘ宇和島高知ノ二分局
ヨリハ松山ノ料金ニ金一錢ヲ加フヘシ

歐文

今治分局ヨリ隣局丸龜及ヒ松山ハ一音信料金二十
五錢ヲ拂フヘシ

丸龜高松徳島撫養及ヒ岡山以東以西分局ヨリ今治ハ
松山下同シ宇和島高知ノ二分局ヨリハ丸龜ト同シ

(参考)

明治十一年十月十日
工部省第十七號布達

山形縣下山形電信分局ヨリ秋田縣下横手秋田ヲ經テ
山形縣下酒田ニ至ル電線即今横手迄落成ニ付同所ハ
分局ヲ設置シ本月二十日ヨリ開局音信料ノ儀ハ左ノ
通ニ有之候條此旨布達候事

但秋田酒田開局ノ儀ハ追テ可及布達候事

和文電信賃錢表
左和文 右歐文

	山形	横手	秋田	酒田
山	廿七錢	廿五錢	九錢	十一錢
横	廿七錢	廿五錢	九錢	十一錢
秋	廿七錢	廿五錢	九錢	十一錢

電信取扱規則

一山形分局ヨリ横手以下二分局へノ和歐文一音信料
 ハ表面ノ通タルヘシ
 一米澤及福島以南以北各分局ヨリ横手へノ和文音信
 料ハ山形マテノ料金ニ金二錢ヲ加ヘ秋田へハ金四
 錢酒田へハ金六錢ヲ加ヘ歐文ハ表面ノ料金ヲ加フヘシ

(參考)

明治十一年十一月廿二日
 工部省第十八號布達

和文電報ノ出狀人受信人トモ住所姓名ニ至ル迄從來
 本文同一ノ割合ヲ以賃錢取立候處來ル明治十二年一
 月一日ヨリ國中一般距離ノ遠近ニ拘ハラズ住所姓名
 ハ一通毎ニ金五錢ヲ取立且是迄署名許可ヲ得タル者
 又ハ將來願出候者共同日ヨリ手数料トシテ登今年ニ

付金拾五圓ノ割合ヲ以可取立候條兼テ最寄電信分局
 ト約定致置可申此旨布達候事

(參考)

明治十一年十一月廿五日
 工部省第十九號布達

秋田縣下横手電信分局ヨリ秋田ヲ經テ山形縣下酒田
 ニ至ル電線即今秋田迄落成ニ付同所へ分局ヲ設置シ
 來ル十二月十日ヨリ開局音信料ノ儀ハ本年十月當省第
 十七號布達電信賃錢表ノ通ニ有之候條此旨布達候事
 但酒田開局ノ儀ハ追テ可及布達候事

(參考)

明治十一年十二月五日
 工部省第二十號布達

東京新橋品川大森川崎鶴見神奈川横濱ノ鐵道停車場

電信取扱規則

電信分局ニ於テ本月十五日ヨリ公私一般ノ電報通信
 取扱ヒ左ノ通賃錢相定候條此旨布達候事
 但東京新橋橫濱ノ二分局ハ鐵道乗客ヨリ差出ス電
 報ニ限リ候事

東京橫濱間鐵道電信賃錢表

新橋	品川	大森	川崎	鶴見	神奈川	橫濱
五錢	五錢	五錢	五錢	七錢	七錢	七錢
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢	廿五錢	廿五錢	廿五錢
品	品	品	品	品	品	品
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢	廿五錢	廿五錢	廿五錢
大	大	大	大	大	大	大
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢	廿五錢	廿五錢	廿五錢
川	川	川	川	川	川	川
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢	廿五錢	廿五錢	廿五錢
鶴	鶴	鶴	鶴	鶴	鶴	鶴
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢	廿五錢	廿五錢	廿五錢
神	神	神	神	神	神	神
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢	廿五錢	廿五錢	廿五錢
橫	橫	橫	橫	橫	橫	橫
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢	廿五錢	廿五錢	廿五錢

一 音信字數ノ計算其他總テ本線ノ例規ニ據ルヘシ
 二 本線各分局ヨリ新橋品川大森川崎四局ヘノ和歐
 文音信料ハ東京ニ同シ鶴見神奈川橫濱ノ三局ハ
 橫濱ト同シ

一新橋ヘ着信ノ分ハ中央局ヨリ橫濱着信ハ橫濱從
 前ノ分局ニ於テ配達スヘシ
 一私報送信ノ順序ハ鐵道電報ノ次ニ取扱フヘシ
 表中墨書ハ和文朱書ハ歐文ナリ
 明治十一年十二月五日
 (表中右ヘ和文左ハ歐文)

(參考) 明治十一年十二月十二日
 工部省第二十二號布達

電信取扱規則

山口縣下萩電信分局ヨリ島根縣下濱田ヲ經テ松江ニ至ル傳線即今濱田迄竣功並ニ大坂府下大坂心齋橋電線モ落成ニ付右兩所ノ分局ヲ設置シ本月二十五日開業左ノ通音信料相定候條此旨布達候事

但松江開局ノ儀ハ追テ可及布達候事

和文電信賃錢表
右和文
左歐文

萩	濱田	松江
七錢	九錢	七錢
廿五錢	五十錢	廿五錢
濱		松
七錢		廿五錢

一萩ヨリ濱田松江ヘノ和歐文一音信料ハ表面ノ通
ルヘテ...

一山口以東以西各分局ヨリ濱田ヘノ和文一音信料ハ萩ヘノ料金ニ金貳錢ヲ加ヘ松江ヘハ金四錢ヲ加フ

一山口以東以西各分局ヨリ濱田松江ヘノ歐文音信料ハ萩ヘノ料金ニ表面ノ賃錢ヲ加フヘシ

一心齋橋電信分局音信料ノ儀ハ明治八年三月第五號布達電信表中大坂ニ因ル

(參考) 明治十一年十一月一日東京府乙第三十
四號ヲ以伊豆七島ヲ除ク區務所ヘ達

民有地建設電信柱敷地之儀一基二坪ノ見積リヲ以年々手當金下ケ渡候條別紙雛形ニ照準取調毎年十一月十五日限當廳租稅課ヘ可差出此旨相達候事

電信取扱規則

但民有地ニ建設無之向キ其旨本文日限迄ニ可申出

形半紙堅帳

民有地電信柱敷地調

第何大區何小區何町何村

何番地

何號電信柱ノ番號ト記スヘシ

一電信扣柱敷本年何月取拂六個月已上敷何ノ誰

此御手當金何程

敷地々料ハ一基ニ付一個年金八錢已内ヲ以テ取調ヘキモノトス

右之通相違無御坐候也

年月日

區戶長印

長官宛

○鐵道條例卷ノ揭シ

(參考)明治十一年九月三日東京府ヨリ

瀛車迅速ニシテ危險ナルハ谷人民ノ既ニ熟知候譯ニ有之候處芝新網町北十番地大西政吉二男末吉儀去月二十二日瀛車進行ノ際芝金杉橋上ニ居候ニ付機關車ヨリ笛聲相示候ヘリモ不立去其儘罷居候由幸ヒ傷害ハ不蒙趣ニ候得共畢竟不心得ヨリ右等ノ所業ニ及

鐵道條例

候譯ニ可有之候條其者ハ勿論區內鐵道線路ノ人民ハ
猶必得違ヒノ者無之様急度相達置可申此旨相達候事

○出版條例卷ノ五ノ揭

(參考) 明治十一年十二月廿一日內務省
乙第九十號ヲ以テ府縣ニ達

我カ有版權ノ圖書ニシテ外國人ノ翻刻ニ係ルモノハ
內國人民ニ於テ販賣不相成ハ勿論ノ事ニ候得共尙必
得違ノ者無之様兼テ其旨相諭置可申此旨相達候事

(參考) 明治十一年十二月廿七日
日東京府號外ヲ以テ達

我カ有版權ノ圖書ニシテ外國人ノ翻刻ニ係ルモノハ
內國人民ニ於テ販賣不相成ハ勿論ノ事ニ候得共尙必

得違ノ者無之様可致此旨諭達候事

○地租改正條例卷ノ五ノ揭

(參考) 明治十一年十一月二十日地租改正
事務局乙第七號ヲ以テ府縣ニ達

十年當局乙第十四號達對註(或ハ山野ノ下田畑ノ二字
削除候條此旨相達候事

(參考) 明治十一年十二月廿日地租改正
正局乙第八號ヲ以テ府縣ニ達

地租改正相濟候田畑宅地山林等反別ノ筆數及右所有
主ノ人員概數見合ノ儀有之候條別紙離形ニ照準來ル
十二年一月中ニ取調可差出改正未濟ノ分ハ相濟次第
早々取調可差出此旨相達候事

出版條例
地租改正條例

別紙

地所筆數所有主人頭調

一府縣ニシテ數國ヲ管スルハ國限取調合計ヲ付スヘシ

何府管下

何國

明治何年調
田畑宅地反別

荒地畝下等ノ類ハ此中ニ取調區分スルニ及ハス

所有主何人

地所ノ所在反別ノ多寡ヲ論セズ村内
戸籍中地主タル者ノ人頭ヲ算スル者

此筆數

筆數不分

荒地反別

所有主何人

荒地畝下等ノ筆數不分

明ノモノハ外書ニ掲ク

明治何年調

山林反別

所有主何人

此筆數

但同上

右之通候也

年號月日

府知事
金某印

地租改正事務局

總裁宛

地租改正條例

(參考) 明治十一年十一月二日東京府乙第三十五號ヲ以區郡役所へ達

地ニ課スル民費ノ儀ニ付兼テ相達置候儀ニ有之候處本年七月ヨリ九年太政官第二號公布ノ旨實施候ニ付テハ内務省ヨリ達ノ趣モ有之其以前已ニ課出ノ分ハ差引決算不致儀ニ候條心得違ノ者無之標區内無洩及告示置シヘシ此旨相達候事

(參考) 明治十一年八月廿九日東京府丙第三十七號ヲ以區務所へ達

地ニ課スル民費ノ儀ハ本年乙第十八號ヲ以テ改正地價額ニヨリ賦課可取計相達置候處山林原野等改正租未滿ノ地ハ地價額確定候迄ハ舊ニ仍リ賦課候儀ト可相心得此旨相達候事

○鎮臺條例 民鑑乾ノ卷へ掲シ

(參考) 明治十一年十二月五日太政官第五十號ヲ以官省院使府縣へ達

參謀本部被置候條此旨相達候事

(參考) 明治十一年十二月七日太政官第五十一號ヲ以官省院使府縣へ達

參謀本節中左ノ官被置候條此旨相達候事

參謀本部長 參謀本部次長

(參考) 明治十一年十二月十三日太政官第五十二號官省院府縣へ達

監軍本部被置候此旨相達候事

鎮臺條例

○新舊公債証書發行條例 民鑑乾及附錄 卷ノ五〜掲ク

(改正) 明治十一年八月二十八日
太政官第二十二號布告

明治八年五月第九十五號布告新舊公債証書發行條例第
六條十二節並同年八月第百三十號布告第二條即チ明治
十年三月第三十四號ヲ以テ改正ノ廉更ニ左ノ通改正候
條此旨布告候事

新舊公債証書發行條例

第六條

第十二節 元金年賦渡方ヲ爲スニ付ノ下(四月一日)
ヲ(五月一日)ト改メ(十月一日)ヲ(十一月一日)ト改ム

明治八年八月第百三十號布告

第二條 証書所持人混淆セサル爲メノ下(九月一日)
ヨリヲ(十月一日)ヨリト改ム

(參考) 明治十一年八月二十七日
大藏省甲第二十八號布達

新公債証書元金ノ儀發行條例ノ旨趣ニ遵ヒ本年可拂
戻金額十五萬五百七十五圓銀ノ數七十五本内一本ヲ
當リ籤ト定メ目今証書ノ所轄高最多キ東京府〜八月
二十四日主務ノ官員出張府下第一國立銀行第十五國
立銀行三井銀行爲換會社三菱會社々長及廣岡助五郎
川崎八右衛門田中次郎右衛門等ヲ始メ証書所持高巨
額ナル者十餘名ヲ選テ全國証書所持人ノ總代トシ一
同ノ眼前ニ於テ抽籤施行候處即チ印二十五圓二〇〇

新舊公債証書發行條例

五一枚此金二十五圓て印二十五圓 自一〇一〇二 九百
 四十三枚 自三八七六 二十九枚 自三九六五 八十四
 枚此金二萬六千四百圓お印二十五圓 自一三〇一 百三
 十枚此金三千二百五十圓て印五十圓 自二八八九 五
 百七十八枚お印 自三〇〇六 十八枚此金二萬九千八
 百圓て印百圓 自三五七五 百九十枚 自三九五一一 四
 十一枚 自四〇七〇 五枚お印 自三五五七 七枚此金
 二萬四千三百圓お印百圓 自三一〇六 七十四枚お印 自
 〇六八六 三枚此金七千七百圓て印三百圓 自三六
 至三七四五 六十二枚 自三九五二 十三枚此金二萬

二千五百圓 自三八四七 三十九枚此金一萬九千五百
 圓お印五百圓 自三七六六 十八枚此金九千圓ニ有之
 前書總代人ヨリ方法ノ公平正實ナルコトヲ保證シ右
 確定候條此段可相心得就テハ此番記號ノ證書所持ノ
 者ハ速ニ管廳ニ可申出管廳ニ於テハ該證書ノ番記號
 種類金高枚數人名共詳細調査シテ合計表ヲ製シ元金
 請取方往返ヲ除外十日限當省ニ可申出此旨布達候
 事

但利息金ノ儀ハ當八月マテ拂渡シ付年四朱利月割
 ヲ以テ七八二个月分ヲ計算シ本文表中ニ組入可差
 出且又此布達發表以後ハ當リ鐵ノ證書更ニ讓渡賣
 買停止候事

新舊公債証書發行條例

(參考) 明治十一年十月二日大藏省甲第三十六號布達

本年八月廿七日甲第廿八號及布達候新公債證書當り籤ノ内百圓す印自三五五六九七枚ハせ印ノ誤付更正候條此旨布達候事

(參考) 明治十一年十月四日大藏省甲第三十七號布達

秩祿公債證書元金ノ儀發行條例ノ旨趣ニ遵ヒ本年可拂戻金額百萬圓籤ノ數七拾九本内五本ヲ當リ籤ト定メ目今證書ノ所轄高最多キ東京府ハ九月三十日主務ノ官員出張府下第一第三第六第十五第三十國立銀行三井銀行頭取三菱會社社長及松本常藏柏村信等ヲ始メ証書所持高巨額ナル者拾餘名ヲ選テ全國証書所持人

ノ總代トシ一同ノ眼前ニ於テ抽籤施行候處籤當リ左ノ通

七年發行秩祿證書

第十六籤

貳拾五圓 三千貳百三拾貳枚 此金八萬八百圓

ら印 自一貳一四 至二四三三 千貳百貳拾枚 印 自一 至五七一 五百七拾一枚

む印 自五七三 至七二〇 百四十八枚 同 八一九 八二〇 貳枚

同 自八二五 至八二九 五枚 同 自八三三 至一四七一 六百三十九枚

同 自一四七三 至一八三四 三百六拾貳枚 同 自一八三六 至二二二〇 貳百八拾五枚

五拾圓 千貳百貳拾四枚 此金六萬千貳百圓

れ印 自貳七三貳 至三一六三 四百三拾貳枚 同 自三一七〇 至三二一六 四拾七枚

新舊公債証書發行條例

同	自三貳一九〇	貳枚	同	自三貳貳三	七枚
同	自三貳三〇	四枚	同	自三貳三七	三拾六枚
同	自三貳三〇	貳拾八枚	同	自三三〇五	貳枚
同	自三三〇九	七十四枚	同	自三三八五	貳枚
同	自三三八〇	貳枚	同	自三三九二	八枚
同	自三四〇一	五枚	同	自三四一〇	百五拾枚
同	自三四〇五	八拾九枚	老印	自二四三四	三百三拾六枚
同	自三五六一	同	同	至二七六九	同
百圓	五百拾五枚	此金五萬千五百圓	同	同	同
加印	自四〇八六	百七拾貳枚	上印	自三六五〇	三百四拾三枚
三百圓	至四貳五七	貳拾枚	同	至三九九二	同
同	貳拾枚	此金六千圓	同	同	同

に印 自四貳八四 貳拾枚
至四三〇三

金拾九萬九千五百圓

第拾七籤

貳拾五圓 三千貳百三拾貳枚

此金八萬八百圓

に印 自貳一貳一 三百拾三枚 同 自七九八〇 六枚
至貳四三三 同 自七九八五

同 八貳一三 零枚 同 自八貳一六 貳拾七枚
同 八貳四四 壹枚 同 自八貳四貳

同 八貳四四 壹枚 同 自八六〇五 三枚
同 八貳四四 壹枚 同 自八六〇七

同 自三三四 三百三拾四枚 同 自四八〇三 七拾八枚
同 自三三四 三百三拾四枚 同 自四八〇

同 自四八貳六 貳百八拾五枚 同 自七六九 六枚
同 自四八貳六 貳百八拾五枚 同 自七六九

同 自四八貳六 貳百八拾五枚 同 自七六九 六枚
同 自四八貳六 貳百八拾五枚 同 自七六九

同	自一〇二七 至三三七八	三百六拾貳枚	同	貳三八〇 貳三八三	貳枚
同	自三三八四 至三三八六	貳枚	同	貳三八七	壹枚
同	自三三八九 至三三九三	四拾五枚	同	自八六八〇 至八六八貳	三枚
同	自八七五五 至八七七七	貳拾三枚	同	自一 至二九	貳拾九枚
同	自三一 至三一八	貳百八拾八枚	同	自三貳一 至三貳三	三枚
同	自七九二六 至七九九六	七拾壹枚	同	自八〇〇九 至八〇貳四	拾六枚
同	自八〇二九 至八〇三貳	四枚	同	自一壹三六 至一貳三〇	九拾五枚
五拾圓	千貳百貳拾四枚		此金六萬千貳百圓		
七印	自二七七〇 至三一六〇	三百九拾壹枚	同	自三一六三 至三一六八	六枚
同	自二七〇 至二七一	貳枚	同	自二七三 至二七七	五枚

同	自三一八〇 至三一九四	拾五枚	同	自三一九六 至三貳〇四	九枚
同	三貳貳九	壹枚	同	三貳三貳 三貳三三	貳枚
同	自三貳四〇 至三貳四貳	三枚	同	自三五六七 至三六一八	五拾貳枚
同	三六貳〇	壹枚	同	自三六貳貳 至三六貳四	三枚
同	自三六貳九 至三六四九	貳拾壹枚			
同	自貳四三四 至二四七七	四拾四枚	同	自貳四七九 至貳六四一	百六拾三枚
同	自二六四四 至二八〇三	百六拾枚	同	自二八〇五 至二八五九	五拾五枚
同	自二八六一 至二八九六	三拾六枚	同	自二八九九 至三一〇五	貳百七枚
同	自三一貳一 至三一六八	四拾八枚			

新舊公債証書發行條例

此金五萬千五百圓

上印 自三九三至四二五七 貳百六十五枚 九印 自三六五〇至三七一〇 六拾三枚

九印 自三七一四至三八八六 百七十三枚 同 自三八九〇至三九〇三 拾四枚

三百圓 貳拾枚 此金六千圓 四三四三 壹枚

以印 自四三〇四至四三三〇 拾九枚

八年發行同斷

第八籤

貳拾五圓 三千百貳拾四枚 此金七萬八千百圓

必印 自八〇五貳至八貳七六 貳百貳拾五枚 同 自八貳八〇至八四四六 百六拾七枚

同 自八四五六至八七七七 三百貳拾貳枚

老印 自五五四三至五九〇三 三百六拾壹枚 同 自五九〇五至五九一八 拾四枚

同 自五九二四至五九二八 五枚 同 自五九五三至五九五五 三枚

同 自五九六貳至五九七一 拾枚 同 自五九八貳至五九八七 六枚

同 自五九九四至五九九六 三枚 同 六〇二七 貳枚

同 六〇三一 貳枚 同 自六〇七三至六〇七八 六枚

同 自六〇八三至六〇八六 四枚 同 六一一壹 貳枚

同 六一貳七 貳枚 同 自六一三八至六一四三 六枚

同 自六一八三至六一八五 三枚 同 自六一壹〇至六一貳一 三枚

同 六二三六 貳枚 同 六二五五 貳枚

同 六二四七 貳枚 同 六二七六 四枚

同 六二五八 壹枚 同 自六二七六至六二七九 四枚

新舊公債証書發行條例

同	六二八四	貳枚	同	自六二九四 至六二九六	三枚
同	六三壹壹	壹枚	同	六三貳貳	壹枚
同	自六三三九 至六三四四	六枚	同	六三四九	壹枚
同	六三五貳	貳枚	同	六三六九	貳枚
同	六三六四	貳枚	同	六三七三	貳枚
同	六三七六	貳枚	同	六三八八	貳枚
同	六三七七	貳枚	同	六三八九	貳枚
同	自六三九九 至六四〇一	三枚	同	六四〇七	貳枚
同	自六四四壹 至六四四壹	四百八拾壹枚	同	六四〇八	貳枚
同	自六四四壹 至六四四壹	四百八拾壹枚	同	自七九二六 至八七七七	八百五拾貳枚
五十圓	貳千三百三拾九枚	此金拾壹萬六千九百五拾圓			
九印	自七〇九二 至七六四一	五百五拾枚	同	自八七七八 至九一六〇	三百八拾三枚

九印	自三二六四 至三一六九	六枚	同	自六九貳貳 至七〇壹一	九拾枚
同	自七〇一三 至七貳三六	貳百貳拾四枚	同	自七貳三八 至七六四壹	四百四枚
同	自八七七八 至九一六〇	三百八拾三枚			
七印	三一七八 三一七九	貳枚	同	自三二〇五 至三二貳八	貳拾四枚
同	自三三三四 至三貳三九	六枚	同	自三貳四三 至三五〇九	貳百六拾七枚
百圓	六百九拾八枚	此金六萬九千八百圓			
わ印	自九貳八六 至九貳八八	三枚	加印	自三六六〇 至三六六四	五枚
同	自三七五六 至三七五九	四枚			
加印	自七六四貳 至七八八六	貳百四拾五枚	同	自九一六壹 至九貳八八	百貳拾八枚
よ印	自七六四貳 至七八三壹	百九拾枚	同	自七八三三 至七八八六	五拾四枚

同 自九一六一 至九貳貳九 六拾九枚

三百圓 百拾八枚 此金三萬五千四百圓

同 自四三三三 至四三五八 六枚 同 自七八八七 至七九二五 三拾九枚

同 自四二五八 至四三三〇 七拾三枚

金三拾萬貳百五拾圓

第三拾四籤

貳拾五圓 三千百拾枚 此金七萬七千七百五拾圓

同 自一六四一 至一六八九 四拾九枚 同 自一六九一 至三三八七 千六百九拾七枚

同 自五五四三 至五八〇貳 貳百六拾枚 同 自五八〇四 至五九四七 百四拾四枚

同 自五九四九 至六九〇八 九百六拾枚

五拾圓

貳千三百三拾壹枚

此金拾壹萬六千五百五拾圓

同 自三九八八 至四〇壹一 貳拾四枚 同 自四〇一三 至四〇九六 八拾四枚

同 自四〇九八 至四二七八 拾五枚 同 自四一壹四 至四壹三三 貳拾枚

同 自四一三五 至四一七八 四拾四枚 同 自四一八一 至五二六五 千八拾五枚

同 自六九貳貳 至七〇八一 百六拾枚 同 自七〇八三 至七貳五七 百七拾五枚

同 自七二六〇 至七六〇一 三百四拾貳枚 同 自八七〇一 至九〇八貳 三百八拾貳枚

百圓

六百七拾三枚

此金六萬七千三百圓

同 自九貳一〇 至九貳八八 七拾九枚

同 自五貳六六 至五五壹七 貳百五拾貳枚 同 自七六四貳 至七八七一 貳百三拾枚

同 自九〇八三 至九一九四 百拾貳枚

新舊公債証書發行條例

三百圓 百拾九枚

此金三萬五千七百圓

多印 自五五三九
至五五四貳

四枚

ハ印 自五五一三
至五五四貳

三拾枚

少印 自五五一三
至五五四貳

三拾枚

セ印 自五五壹三
至五五四貳

三拾枚

才印 自五五一八
至五五四貳

貳拾五枚

金貳拾九萬七千三百圓

九年發行同斷

第八籤

貳拾五圓 貳拾枚

此金五百圓

ハ印 自八一五八
至八一六八

拾壹枚

自八二〇一
至八二〇九

九枚

金五百圓

合計金九拾九萬七千五百拾圓但 三拾四籤ノ當籤ニテ金二
千九百五拾圓減額ヲ生ス

右前書總代人ヨリ方法ノ公平正實ナルヲ保証シ確
定候條此段可相心得就テハ此番記號ノ証書所持ノ者
ハ速ニ管廳ニ可申出管廳ニ於テハ該証書ノ番記號種
類金高枚數人名共詳明調査シテ合計表ヲ製シ元金受
取方往返ヲ除ノ外十日限當省ニ可申出此旨布達候事
但利息金ノ儀ハ當九月マテ拂渡ニ付年八米ノ月割
ヲ以九个月分ヲ計算シ本文表中ニ組入可差出且又
此布達發表以後ハ當籤ノ証書更ニ讓渡賣買停止候
事

(參考) 明治十一年十一月十三日大藏省
乙第五十七號ヲ以テ府縣ニ達

新舊秩祿公債証書讓渡賣買等見合中ト雖モ他管下ニ

新舊公債証書發行條例

轉籍寄留ニテ証書携帶ノ儀ハ聞届不苦尤一般証書ノ
 利賦金ハ渡シ月前月ノ越高表ニ(假令ハ十一月利渡
 ノ分ハ十月一日ノ越高表ヲ以スル類)對照ノ上下附ノ
 等ニ付右携帶ノ証書利賦金ハ前月越高表届出ノ廳ニ
 下附候條混淆無之様渡方取計利札還納等於同廳遂決
 算候儀ト可心得此旨相達候事
 但甲廳ヨリ所轄替ノ乙廳ニ利金遞送費ノ儀ハ官費
 ト可相心得候事

○金祿公債證書發行條例本朝民鑑乾及附錄

(參考) 明治十一年九月九日太
 政官第二十五號布告

明治九年八月百九號布告ヲ以テ金祿公債證書書入質
 入并賣買約定取結候儀及禁止置候處右證書下付候上
 ハ書入質入賣買不苦候條此旨布告候事

(追加) 明治十一年九月十三日
 太政官第二十六號布告

明治九年八月百八號布告金祿公債證書發行條例第二
 條但書左ノ通追加候條此旨布告候事

第二條

此公債證書ノ利子云々
 但利子下ケ渡シ混淆セサルヲ毎年四月一日ヨ
 リ五月二十八日迄十月一日ヨリ十二月二十八日

金祿公債証書發行條例

迄証書讓渡ノ賣買等ヲ見合スヘシ

(參考)

明治十一年八月十六日大藏省甲第二十七號布達

明治九年八月八號公布ヲ以發行相成候金祿公債証書ノ儀ニ用紙ノ都合ニ依リ先ツ十年分明治十年ヨリノ利子小札記載有之因テ殘ル二十年分ノ利子札ハ追テ別途ニ下付可致候此旨布達候事
但此公債証書ハ利子小札ニモ番記號記載有之ニ付切取ノ節一枚毎ノ界ヘ所持主割印ニ不及候事

(參考)

明治十一年九月九日內務省大藏連署ヲ以テ布達

今般金祿公債証書書入質入賣買約定取結候儀被差許

候處從來家祿賞典祿ヲ以テ專ラ生計ヲ營來リ候者共別ニ前途營生ノ目的ニ不相立右公債証書ヲ以テ輕々敷一時金融ノ便ヲ計リ又ハ目下困難相逼リ深ク其得失ヲ不顧格外ノ低價ヲ以取引致シ損耗相招候者往々可有之哉ニ難計候ニ付此際別紙手續書ノ通り右公債証書保護ノ方法設候條望ノ者ハ管轄廳ヘ可願出此旨金祿公債証書相渡候者ヘ布達候事

金祿公債証書保護手續書

第一條 金祿公債証書下付ノ後孤兒寡婦ハ勿論其他何人ニ限ラス右証書保護方ニ差支フル者保護方ヲ本管廳又ハ寄留管廳ヘ願出ルニ於テハ各管廳ニテ其公債証書ヲ預リ証書ヲ下付シ其公債証書ニ對シ

預分主入年々利子渡方及ヒ當籤ノ節元金渡方等ヲ
ナクスルニシテ

第二條 金祿公債証書買上方ヲ願フ者ハ本管廳文ハ
寄留管廳ニ書面ヲ以テ其旨申出ヘシ然ルトキハ證
書百圓ニ付五分利付ノ分ハ六十四圓六分利付ノ分
ハ七十三圓七分利付ノ分ハ八十二圓一割利付ノ分
ハ百圓ノ割合ヲ以テ買上ケ致ヘシコ付各管廳ニ於
テ其願ヲ一个月限リ一ト纏ニ致シ上申書ヲ副大藏
省ニ稟請スヘシ

但大藏省ノ都合ニヨリ買上方ヲ差止ルコトアル
第三條 前條ニ所謂金祿公債証書ヲ預リ又ハ買上ケ

ヲナス者ハ今般官廳ヨリ本人ヘ下賜タル金祿公債
証書ニ限ルヘシ他ヨリ書入質入又ハ買入セシ金祿
公債証書ハ此例ニ依ルコトヲ得ス

(參考) 明治十一年十月一日大藏省乙
第四十九號ヲ以テ府縣ニ達

本年九月太政官第二十六號ヲ以布告(四月一日ヨリ五月
二十八日マテ十月一日ヨリ十一月二十八日マテ賣買
ヲ見合スヘシ)ノ趣モ有之候得共本年九月九日金祿公
債証書相渡候者(内務大藏)兩卿ヨリ及布達候証書保
護手續書第二條金祿公債証書買上方ノ儀ハ右期限内中
カリトモ特殊ノ譯ヲ以テ買上致ヘシ候條証書相渡候
者ニ告達可致此旨相達候事

但買上タル証書ニ可屬利金ハ仕譯書ヲ以テ國債局
ニ返附可致且該証書ノ儀ハ利札切斷ニ不及其儘納
附ノ儀ト相心得尤其月末ニ至リ増減越高表ヲ以テ
可届出事

(參考) 明治十一年十一月十五日大藏省
乙第五十八號ヲ以テ府縣ニ達

金祿公債証書ノ儀ハ表面ニ明治十年一月四日ト刊行
有之且本年當省乙第三拾九號達ニモ十年一月一日ノ
戶主ノ名前ヲ記入可致旨掲載致置候儀ニ付裏面年月
日ヲモ表面同様記入可致ハ勿論ニ候處實際下付ノ年
月日ヲ記入候向モ有之趣右ニテハ債主名前ニ對シ年
月權衡ヲ失シ不都合ニ候間自然右等ノ分有之候ハ、

各官廳ニ於テ朱筆ヲ以十年一月四日ト引直公債掛ノ
捺印ヲ押捺更正可致此旨相達候事

(參考) 明治十一年十一月十八日大藏
省乙第六十號ヲ以テ府縣ニ達

金祿公債証書買上代本年九月以降追々下渡候金額ヲ
以買上候分ハ逐次國債局ニ上納可取計ニ付該証書買
上元金受取方及証書並勘定帳書式ニ別紙ノ通相定候
條離形ニ照準同局ニ可差出此旨相達候事
一 公債証書買上代請求允許ノ後其金員國債局ヨリ内
務省驛遞局ヲ經テ郵送ス到達ノ上ニ受取証書(乙號
離形)ヲ製シ驛遞局ニ差出ス
一 公債証書ハ上納セザル時於上納証書ニ仕譯書

ナ副へ國債局へ差出スへシ同局ヨリハ領收証書(丙號離形)ヲ製シ翌月五日限り府縣地ヲ發遞シ國債局へ差出スへシ同局於テ精査ノ上決算証書(丁號離形)ヲ交付ス

一勘定帳ヲ整理スル際猶殘額アリハ未納證書(戊號離形)ヲ製シ勘定帳ト俱ニ差出スへシ

一決算証書ヲ交付セシキ從前ノ上納高ニ對シ國債局ヨリ送付セシ丙號領收証書ハ同局へ返戻スへシ

甲號離形
用紙勘定帳野紙袋綴

明治何年何月金祿公債証書買上代請拂勘定帳

一金何圓
元請高

一金祿公債証書高何圓

本條公債証書ヲ掲出スルハ購收ノ月上納ノ運ヒヨ至ラヌ翌月へ越セシキノ書式ナリ以下之ニ倣フ

此譯

金何圓

前月ヨリ越高ノ分

金祿公債証書何圓

但丁號証何號

金何圓

何月何日ヨリ何日ヲ受取ノ分

但金何圓ハ何月日金何圓ハ何日受取

交換証

壹个月中ニ賣上ノ代金高ハ出公債証書高ハ入ト掲載シテ其交換高ヲ

金祿公債証書發行條例